

第12 原子爆弾被爆者援護

1 被爆者健康手帳等交付・手当受給状況

平成31年3月31日現在(人)

	合計	草津市	守山市	栗東市	野洲市
被爆者健康手帳交付者数	76	33	12	16	15
健康診断受給者証交付者数	6	4	-	1	1
医療特別手当受給者数	1	1	-	-	-
特別手当受給者数	1	1	-	-	-
原子爆弾小頭症手当受給者数	-	-	-	-	-
健康管理手当受給者数	49	21	9	12	7
保健手当受給者数	9	1	3	1	4
保健手当(増額分)受給者数	1	1	-	-	-
介護手当受給者数	-	-	-	-	-

2 被爆者健康診断受診状況

(人)

	合計	草津市	守山市	栗東市	野洲市
一般健康診断(合計)	20	6	4	1	9
前期分	8	2	2	-	4
後期分	12	4	2	1	5
がん検診(受診者数)	10	3	1	2	4
胃がん	5	2	1	1	1
肺がん	10	3	1	2	4
乳がん	4	2	-	1	1
子宮がん	5	2	-	1	2
大腸がん	9	3	1	2	3
多発性骨髄腫	10	3	1	2	4

3 被爆者健康手帳所持者年次推移

各年度末現在(人)

	合計	草津市	守山市	栗東市	野洲市	中主町	野洲町
平成12年度	115	46	26	23		1	19
平成13年度	115	46	26	24		2	17
平成14年度	109	41	25	24		2	17
平成15年度	109	42	25	22		3	17
平成16年度	113	44	25	24	20		
平成17年度	113	46	23	23	21		
平成18年度	116	48	24	23	21		
平成19年度	115	49	22	23	21		
平成20年度	110	49	21	20	20		
平成21年度	107	48	20	19	20		
平成22年度	103	46	18	19	20		
平成23年度	95	44	18	16	17		
平成24年度	90	42	15	17	16		
平成25年度	91	44	15	16	16		
平成26年度	91	44	14	16	17		
平成27年度	87	41	14	16	16		
平成28年度	85	39	13	17	16		
平成29年度	83	38	12	17	16		
平成30年度	76	33	12	16	15		

[野洲町と中主町は平成16年10月合併]

第13 環境保健

石綿健康被害対策

1 健康相談実施状況

(平成30年度・延べ件数)

	件数
健康に関すること	-
建材・建築に関すること	-
救済制度・申請に関すること	2
その他	-
合計	2

2 健康被害救済制度申請件数

(平成30年度・延べ件数)

	合計	草津市	守山市	栗東市	野洲市	管外
特別遺族弔慰金請求	-	-	-	-	-	-
認定申請	2	1	-	1	-	-
療養手当請求	-	-	-	-	-	-
申請中死亡者に係る認定決定申請	-	-	-	-	-	-
医療費請求	-	-	-	-	-	-
葬祭料請求	-	-	-	-	-	-
救済給付調整金請求	-	-	-	-	-	-
未支給請求	-	-	-	-	-	-
合計	2	1	-	1	-	-

第14 感染症対策

1 感染症発生状況

(1) 類別・市別発生状況

平成30年度

	合計	草津市	守山市	栗東市	野洲市
感染症発生合計	34	17	7	4	6
1類感染症合計	-	-	-	-	-
エボラ出血熱・ペスト等	-	-	-	-	-
2類感染症合計	30	16	6	3	5
急性灰白髄炎	-	-	-	-	-
結核	30	16	6	3	5
ジフテリア	-	-	-	-	-
SARS	-	-	-	-	-
鳥インフルエンザ	-	-	-	-	-
3類感染症合計	4	1	1	1	1
コレラ	-	-	-	-	-
細菌性赤痢	-	-	-	-	-
腸管出血性大腸菌感染症	4	1	1	1	1
腸チフス	-	-	-	-	-
パラチフス	-	-	-	-	-

(2) 発生時の対応(積極的疫学調査の実施)

平成30年度

	合計	草津市	守山市	栗東市	野洲市
感染症対応合計	55	27	12	8	8
1類感染症合計	-	-	-	-	-
エボラ出血熱・ペスト等	-	-	-	-	-
2類感染症合計	39	21	9	3	6
急性灰白髄炎	-	-	-	-	-
結核	39	21	9	3	6
ジフテリア	-	-	-	-	-
SARS	-	-	-	-	-
鳥インフルエンザ	-	-	-	-	-
3類感染症合計	4	1	1	1	1
コレラ	-	-	-	-	-
細菌性赤痢	-	-	-	-	-
腸管出血性大腸菌感染症	4	1	1	1	1
腸チフス	-	-	-	-	-
パラチフス	-	-	-	-	-
4類感染症合計	4	1	2	-	1
日本脳炎	-	-	-	-	-
レジオネラ症	4	1	2	-	1
5類感染症合計	8	4	-	4	-
麻しん	3	-	-	3	-
風しん	5	4	-	1	-

2 結核予防対策

(1) 患者登録

① 新登録患者状況(市別)

平成30年1月1日～12月31日

単位:人

区分	新登録患者		活動性結核								(別掲)潜在性結核感染症
	患者数	り患率(人口10万対)	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性	
				総数	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性 その他		
					総数	初回治療	再治療				
草津市	7	5.0	7	4	2	2	-	2	-	3	14
守山市	7	8.6	7	5	5	5	-	-	-	2	3
栗東市	3	4.4	3	3	1	1	-	1	1	-	1
野洲市	6	11.9	6	6	5	5	-	1	-	-	2
合計	23	6.8	23	18	13	13	-	4	1	5	20

② 新登録患者状況(市別・年齢階級別)

平成30年1月1日～12月31日

単位:人

市	年齢	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合計
草津市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	7
守山市	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	5	7
栗東市	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	3
野洲市	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	3	6
合計	-	-	-	-	-	3	-	2	1	-	17	23

③ 新登録患者状況(年齢階級別)

平成30年1月1日～12月31日

単位:人

年齢	新登録患者		活動性結核								(別掲)潜在性結核感染症	
	患者数	り患率(人口10万対)	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性		
				総数	喀痰塗抹陽性			その他の結核菌陽性	菌陰性 その他			
					総数	初回治療	再治療					
0～4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
5～9歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～29歳	3	7.0	3	3	1	1	-	1	1	-	2	
30～39歳	-	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
40～49歳	2	3.6	2	2	2	2	-	-	-	-	1	
50～59歳	1	2.7	1	1	1	-	-	-	-	-	5	
60～69歳	-	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
70歳以上	17	34.7	17	12	9	9	-	3	-	5	3	
計	23	6.8	23	18	13	12	-	4	1	5	19	

④ り患率の推移

ア 年次推移

人口10万対

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
全国	19.4	19.0	18.2	17.7	16.7	16.1	15.4	14.4	13.9	13.3	12.3
滋賀県	17.5	15.7	14.6	17.3	11.9	12.9	11.7	11.1	10.8	11.8	10.3
管内	13.4	14.2	11.6	12.6	12.8	14.8	8.7	7.2	9.0	11.5	6.8
草津市	10.4	15.0	12.5	16.5	13.4	17.0	9.5	6.6	9.5	17.2	5.0
守山市	16.0	18.5	10.4	10.3	15.4	15.2	7.5	7.5	11.3	6.1	8.6
栗東市	15.8	9.5	7.9	10.8	6.1	9.1	7.6	6.1	4.5	5.9	4.4
野洲市	14.0	12.0	15.9	8.0	16.0	15.9	10.0	10.0	10.0	11.9	11.9

イ 管内年齢階級別

人口10万対

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
管内合計	13.4	14.2	11.6	12.6	12.8	14.8	8.7	7.2	9.0	11.5	6.8
0～4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5～9歳	5.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19歳	-	6.7	6.6	-	6.2	-	-	-	6.0	-	-
20～29歳	8.9	9.2	7.0	9.6	7.2	12.2	2.5	4.9	7.4	9.4	7.0
30～39歳	3.7	1.8	5.5	3.8	5.8	10.0	6.2	4.1	2.1	4.5	0.0
40～49歳	12.9	7.4	11.8	4.4	6.4	6.1	3.9	-	3.9	1.8	3.6
50～59歳	10.3	8.2	8.5	8.8	8.8	11.7	2.9	-	2.9	0.0	2.7
60～69歳	13.7	12.8	7.4	12.2	9.7	12.2	5.0	12.5	2.5	10.3	0.0
70歳以上	61.9	80.1	52.1	64.3	63.0	64.5	45.4	34.1	45.4	57.1	34.7

⑤ 登録患者状況(市別)

平成30年12月31日現在

単位:人

区分	登録患者		有病率	活動性結核							不活動性結核	活動性不明	(別掲)潜在性結核感染症		
	患者数	登録率		総数	肺結核活動性					肺外結核活動性			治療中	観察中	
					総数	登録時喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性						登録時菌陰性・その他
						計	初回治療	再治療							
草津市	35	25.0	4.3	6	3	3	3	-	3	-	2	21	6	10	7
守山市	17	20.9	2.5	2	2	2	2	-	-	-	-	12	3	1	1
栗東市	9	13.3	5.9	4	4	1	1	-	2	1	-	4	1	-	2
野洲市	8	15.9	4.0	2	2	2	2	-	-	-	-	6	-	1	-
合計	69	20.3	4.1	14	11	8	8	-	5	1	4	43	10	12	10

⑥ 登録患者状況(市別・年齢階級別)

平成30年12月31日現在

単位:人

市	年齢											合計
	0~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上		
草津市	-	-	-	-	5	1	2	2	2	23	35	
守山市	-	-	-	-	1	2	1	1	1	11	17	
栗東市	-	-	-	-	4	1	-	1	2	3	11	
野洲市	-	-	-	-	1	1	2	-	-	4	8	
合計	-	-	-	-	11	5	5	4	5	41	71	

⑦ 登録患者状況(年齢階級別)

平成30年12月31日現在

単位:人

区分	登録患者		有病率	活動性結核							不活動性結核	活動性不明	(別掲)潜在性結核感染症		
	患者数	登録率		総数	肺結核活動性					肺外結核活動性			治療中	観察中	
					総数	登録時喀痰塗抹陽性			登録時その他の結核菌陽性						登録時菌陰性・その他
						計	初回治療	再治療							
0~4歳	-	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5~9歳	-	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10~14歳	-	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15~19歳	-	0.0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20~29歳	11	28.6	5.2	2	2	-	-	-	1	1	-	9	-	2	-
30~39歳	5	10.9	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	1	1
40~49歳	5	9.2	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	1	2
50~59歳	4	11.3	2.8	1	1	1	1	-	-	-	-	1	2	3	1
60~69歳	3	7.4	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	4	4
70歳以上	41	88.5	28.1	13	11	7	7	-	4	-	2	23	5	1	1
合計	69	20.8	4.7	16	14	8	8	-	5	1	2	43	10	12	9

⑧ 有病率の推移

ア 年次推移

人口10万対

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
全国	15.7	14.8	14.0	13.5	11.6	11.0	10.6	9.9	9.2	8.8	
滋賀県	12.4	11.6	10.8	14.3	13.2	7.1	8.4	7.7	8.1	7.7	
管内	10.2	7.9	7.5	11.8	7.3	8.5	5.4	3.0	6.5	7.1	4.1
草津市	8.8	7.9	10.9	15.0	5.2	9.6	5.8	3.6	5.8	11.4	4.3
守山市	17.3	10.5	7.8	9.0	7.7	10.1	3.8	2.5	8.7	3.7	2.5
栗東市	7.9	6.3	3.2	12.3	7.7	3.0	4.5	4.5	4.5	4.4	5.9
野洲市	6.0	6.0	4.0	6.0	12.0	10.0	8.0	0.0	8.0	4.0	4.0

イ 管内年齢階級別

人口10万対

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
管内合計	10.2	7.9	7.5	11.8	7.3	8.5	5.4	3.0	6.5	7.1	4.7
0~4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
5~9歳	5.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
10~14歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
15~19歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0
20~29歳	4.4	4.6	9.4	9.6	7.2	4.9	2.5	-	7.8	5.2	5.2
30~39歳	1.8	1.8	3.7	1.9	3.9	6.0	4.1	2.1	2.2	2.2	0.0
40~49歳	12.9	2.5	11.8	4.4	4.3	2.0	2.0	-	1.8	1.8	0.0
50~59歳	7.7	2.7	2.8	11.7	8.8	2.9	2.9	-	2.8	-	2.8
60~69歳	11.0	7.7	7.4	17.0	7.3	9.8	2.5	7.5	-	7.4	0.0
70歳以上	47.1	48.6	24.7	51.4	27.7	40.6	27.3	13.6	34.5	36.7	28.1

⑨ 登録除外状況 平成30年1月1日～12月31日 単位:人

	観察不要	死 亡		転 症	転 出	登録中の 再登録	他の理由	合 計
		結 核	その他					
草津市	11	1	4	-	1	-	-	17
守山市	3	-	1	-	1	-	-	5
栗東市	5	-	2	-	-	-	-	7
野洲市	1	-	1	-	2	-	-	4
合計	20	1	8	-	4	-	-	33

(2)入院勧告・公費負担

① 結核医療費公費負担状況(感染症法第37条の2・市別)

平成30年1月1日～12月31日 (単位:件)

	申請	合格	承 認									不承認		
			被用者保険		国民健康保険			後期 高齢者 医療	生活 保護法	その他	計	労務 災害	その他	計
			本人	家族	一 般	退職本人	退職家族							
草津市	34	34	10	-	4	-	-	19	1	-	34	-	-	-
守山市	12	12	3	1	1	-	-	7	-	-	12	-	-	-
栗東市	11	11	6	-	-	-	-	5	-	-	11	-	-	-
野洲市	7	7	1	2	1	-	-	3	-	-	7	-	-	-
合計	64	64	20	3	6	-	-	34	1	-	64	-	-	-

② 入院勧告状況(感染症法第20条・健康保険・市別)

平成30年1月1日～12月31日 (単位:件)

	被用者保険		国民健康保険			後期 高齢者 医療	生活 保護法	労務 災害	その他	合 計
	本人	家族	一 般	退職本人	退職家族					
草津市	-	-	-	-	-	4	-	-	-	4
守山市	1	-	2	-	-	1	-	-	-	4
栗東市	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
野洲市	1	-	1	-	-	2	-	-	-	4
合計	2	-	3	-	-	8	-	-	-	13

③ 入院勧告状況(感染症法第20条・健康保険・年別)

平成30年1月1日～12月31日 (単位:件)

	被用者保険		国民健康保険			後期 高齢者 医療	生活 保護法	労務 災害	その他	合 計
	本人	家族	一 般	退職本人	退職家族					
前年末現在	-	-	-	-	-	3	-	-	-	3
年中承認	2	-	3	-	-	8	-	-	-	13
年中解除	2	-	3	-	-	7	-	-	-	12
年末現在	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1

④ 登録者の受診状況

平成30年12月31日現在

	合計	入院	外来治療	他疾患治療	治療なし	不明
草津市	35	2	2	2	28	1
守山市	17	2	-	1	14	-
栗東市	9	-	-	4	5	-
野洲市	8	1	-	1	6	-
合計	69	5	2	8	53	1

(3)健康診断

① 結核健康診断実施状況(精密検査)

平成30年度 単位:人

	対象者	受 診 者 数				受 診 率 (%)	受 診 結 果		
		保健所	委託医療機関	その他	計		要医療	要観察	異常なし
草津市	57	10	-	33	43	75.4	-	21	20
守山市	20	3	1	9	13	65.0	-	6	7
栗東市	17	2	-	9	11	64.7	-	4	4
野洲市	7	-	-	5	5	71.4	-	3	2
合計	101	15	1	56	72	71.3	-	34	33

② 結核健康診断実施状況(接触者健診・家族)

平成30年度 単位:延べ人

	対象者	受 診 者 数				受 診 率 (%)	受 診 結 果		
		保健所	委託医療機関	その他	計		要医療	要観察	異常なし
草津市	45	44	1	-	45	100.0	1	1	43
守山市	9	7	1	1	9	100.0	-	-	9
栗東市	14	14	-	-	14	100.0	1	2	11
野洲市	20	20	-	-	20	100.0	1	3	16
合計	88	85	2	1	88	100.0	3	6	79

③ 結核健康診断実施状況(接触者健診・家族以外)

平成30年度 単位:延べ人

	対象者	受診者数				受診率 (%)	受診結果		
		保健所	委託医療機関	その他	計		要医療	要観察	異常なし
草津市	25	14	1	10	25	100.0	3	2	20
守山市	25	14	4	7	25	100.0	-	4	21
栗東市	52	37	1	14	52	100.0	2	9	41
野洲市	17	14	-	3	17	100.0	-	4	13
その他市町	25	18	-	7	25	100.0	1	5	19
合計	144	97	6	41	144	100.0	6	24	114

④ 定期の健康診断

ア 実施状況

平成30年度

	事業者	学校長	施設長	市長		
				乳幼児		
				5か月未満	5か月～8か月	8か月～1歳未満
BCG接種者数				64	3,002	68
間接撮影者数	3,123	2,921	732			
直接撮影者数	9,404	3,999	443			
喀痰検査者数	-	-	-			
QFT検査者数						
被発見者数	結核患者	-	-	-		
	潜在性結核感染症	-	-	-		
	結核発病のおそれがあると診断された者	-	-	-		

イ 市別健康診断受診状況

平成30年度

	管内	草津市	守山市	栗東市	野洲市	
人口	341,541	140,927	82,010	68,481	50,123	
対象者数	73,172	29,444	17,993	12,798	12,937	
受診者数	間接撮影者数	6,634	-	3,640	2,994	-
	直接撮影者数	10,025	5,725	-	-	4,300
受診率(%)	22.8	19.4	20.2	23.4	33.2	
喀痰検査者数	-	-	-	-	-	
QFT検査者数						
被発見者数	結核患者	-	-	-	-	
	結核発病のおそれがあると診断された者	-	-	-	-	

(65才以上の受診者)

ウ 予防接種(BCG)実施状況

平成29年度

	対象者	5か月未満	5か月～8か月	8か月～1歳未満	接種率(%)
草津市	1,361	17	1,155	31	88.4
守山市	757	25	740	17	103.3
栗東市	807	18	698	12	90.2
野洲市	412	4	409	8	102.2
合計	3,337	64	3,002	68	93.9

3 特定感染症対策

当所では、昭和62年度から毎週、HIV抗原抗体検査を開始しました。

平成5年度からは、検査時にカウンセラーを配置し、相談体制の強化をはかりました。

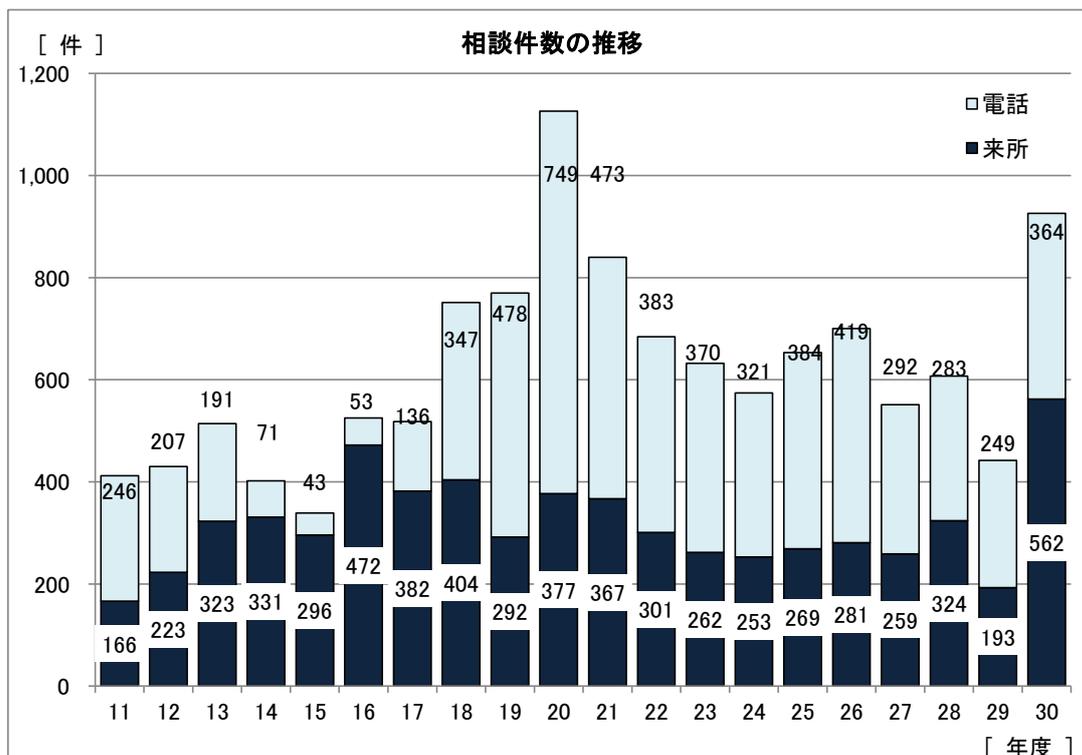
平成18年8月からは、HIV抗体検査、平成19年10月からは梅毒・肝炎ウイルス(B型・C型)の即日検査を導入し、毎月2回開催しています。

平成21年10月からは県下全保健所にて、即日検査が導入されています。

(1)エイズ予防対策

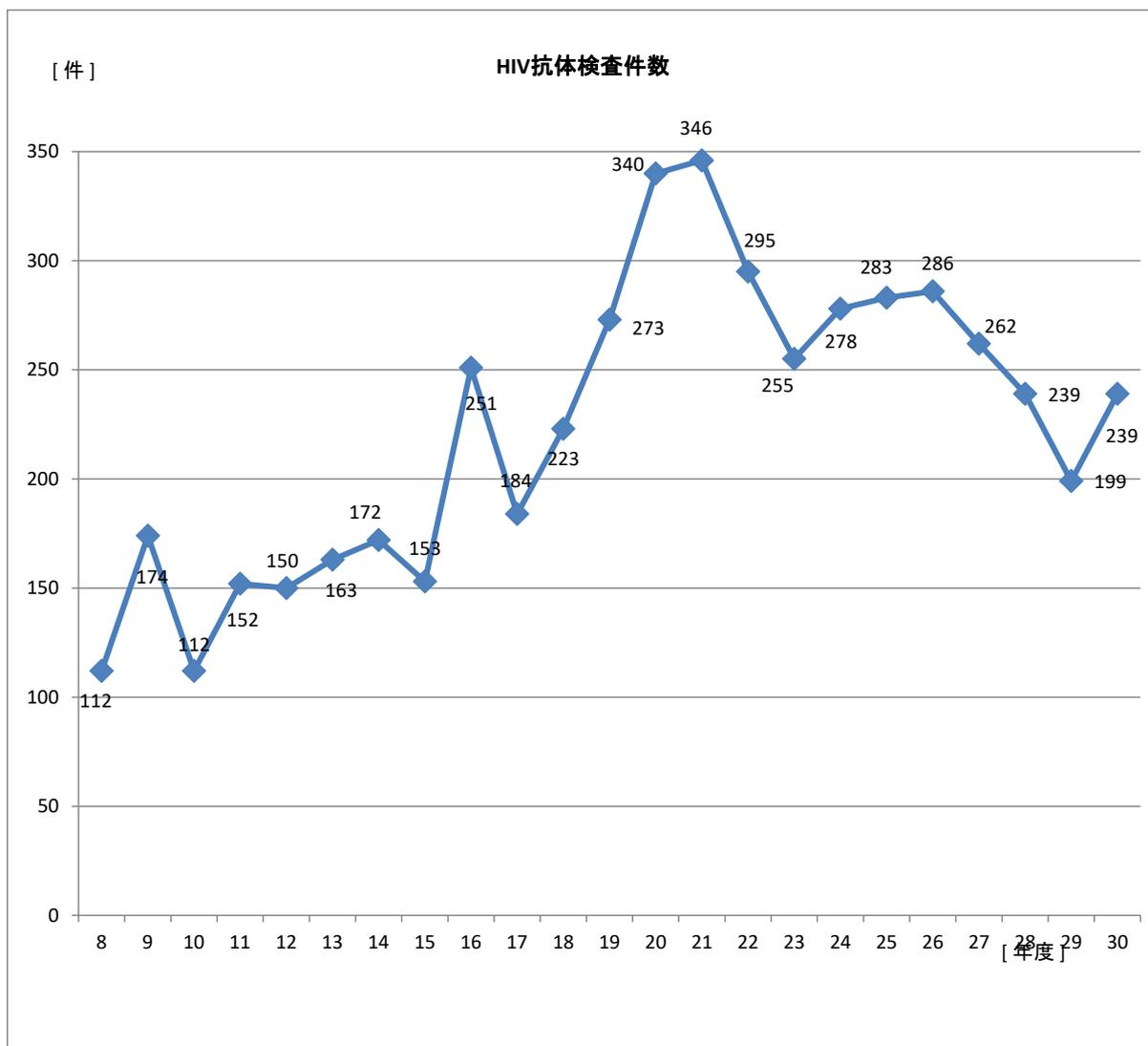
① エイズ相談実施状況

区分	合計	検査時		来所	電話	
		検査前	検査後			
相談延人員	824	239	238	1	346	
相談内容延件数	1,241	562	314	1	364	
相談内容延件数	症 状	116	106	5	-	5
	検 査	583	217	33	-	333
	感 染 経 路	250	215	30	-	5
	予 防 方 法	225	14	210	-	1
	患 者 発 生 状 況	30	8	19	-	3
	そ の 他	37	2	17	1	17



② エイズ抗体検査件数(男女別・年齢別)

年 齢	～ 1 9	2 0～ 2 9	3 0～ 3 9	4 0～ 4 9	5 0～	計
計	5	86	48	70	30	239



③ エイズ啓発活動

ア 啓発事業

- ・HIV検査普及啓発週間における拡大検査 平成30年6月6日
- ・世界エイズデーにおける拡大検査 平成30年12月5日
- ・保健衛生情報でのHIV検査の啓発
- ・しらがメール・フェイスブックでHIV検査の啓発

イ 研修会等

(2)梅毒検査

① 梅毒検査件数(男女別・年齢別)

年齢	～19	20～29	30～39	40～49	50～	計
計	5	85	48	68	30	236

(3)肝炎ウイルス検査

① HCV抗体検査件数(男女別・年齢別)

年齢	～19	20～29	30～39	40～49	50～	計
計	5	86	50	70	49	260

② HBs抗原検査件数(男女別・年齢別)

年齢	～19	20～29	30～39	40～49	50～	計
計	5	86	50	70	49	260

4 その他

(1) 肝炎治療特別促進事業(インターフェロンフリー・インターフェロン・核酸アナログ製剤治療助成制度)

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

申請等総数	新規・更新	延長申請	償還払い	変更・転入	再交付・返還	取下げ
225	213	0	7	4	1	0

(2) 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業

(平成30年12月1日～平成31年3月31日)

申請等総数	新規
1	1

(3) 血液製剤(フィブリノゲン製剤)使用公表に伴う相談

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

相談内容の内訳

患者(元患者、C型肝炎患者等(身内含む))													医療機関			総数				
医療機関がリストに掲載されているか	過去に出産や手術等をしたが大丈夫か	投与の事実の確認、カルテの開示	輸血を受けたが大丈夫か(フィブリノゲン製剤の投与無し)	肝炎検査は必要か。どこで受けられるか	肝炎検査の費用について	C型肝炎の症状は、治療方法は	肝炎の治療費、医療費助成	母子感染、家族間感染について	国の責任、補償措置(訴訟関係を含む)	ファイブリノゲン製剤は何に使用されたか	感染の原因を知りたい(フィブリノゲン製剤の投与以外)	その他	原告団、弁護団を知りたい	救済手続き・認定について	合計		患者への対応の仕方について	医療機関名の公表	その他	合計
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 厚生労働省を通じ平成19年10月に血液製剤の使用に関して再公表(平成16年12月に公表されたフィブリノゲン製剤投与に関するお知らせ)された。

平成20年4月から肝炎治療特別促進事業が開始され、助成制度に関する相談件数が増加した。

第15 食品衛生

1 許可を要する食品関係営業施設数

平成31年3月31日現在

		営業施設数	営業許可施設数		廃業施設数
			継 続	新 規	
飲食店営業	一般食堂・レストラン等	1,397	129	121	60
	仕出し屋・弁当屋	111	9	12	47
	旅館・ホテル等	19	1		4
	その他	1,197	88	103	88
	小計	2,724	227	236	199
	菓子（パンを含む）製造業	484	43	47	27
	乳 処 理 業	-	-	-	-
	特別牛乳さく取処理業	-	-	-	-
	乳 製 品 製 造 業	1	-	-	-
	集 乳 業	-	-	-	-
	魚 介 類 販 売 業	300	22	25	19
	魚介類せり売り営業	-	-	-	-
	魚肉ねり製品製造業	1	-	-	-
	食品の冷凍又は冷蔵業	11	1	1	
	かん詰又はびん詰食品製造業	2	-	-	-
	喫 茶 店 営 業	859	148	38	85
	あ ん 類 製 造 業	-	-	-	-
	アイスクリーム類製造業	54	6	5	1
	乳 類 販 売 業	511	43	29	65
	食 肉 処 理 業	-	-	-	-
	食 肉 販 売 業	336	25	29	20
	食 肉 製 品 製 造 業	3	-	1	-
	乳 酸 菌 飲 料 製 造 業	-	-	-	-
	食 用 油 脂 製 造 業	-	-	-	-
	マーガリン又はショートニング製造業	-	-	-	-
	み そ 製 造 業	11		1	2
	醤 油 製 造 業	4		1	-
	ソ ー ス 類 製 造 業	4	-		-
	酒 類 製 造 業	4	1	-	1
	豆 腐 製 造 業	4	1	-	
	納 豆 製 造 業	1	-	-	-
	め ん 類 製 造 業	16	1	2	-
	そ う ざ い 製 造 業	108	11	7	4
	添 加 物 製 造 業	5	-		-
	食品の放射線照射業	-	-	-	-
	清 涼 飲 料 水 製 造 業	4	1	-	-
	氷 雪 製 造 業	-	-	-	-
	氷 雪 販 売 業	4		-	-
	許 可 数	5,451	563	422	423

2 許可を要する食品関係営業施設監視件数等

平成31年3月31日現在

業種	処分件数						告発件数		調査・監視指導施設件数
	営業許可取消命令	営業禁止命令	営業停止命令	改善命令	物品廃棄命令	その他	無許可営業	その他	
飲食店営業	一般食堂・レストラン等	-	-	3	-	-	-	-	465
	仕出し屋・弁当屋	-	-	-	-	-	-	-	52
	旅館・ホテル等	-	-	-	-	-	-	-	5
	その他	-	-	-	-	-	-	-	303
	小計	-	-	-	-	-	-	-	825
菓子（パンを含む）製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	217
乳処 理 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特別牛乳さく取処理業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
乳製品製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	1
集 乳 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
魚介類販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	134
魚介類せり売り営業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
魚肉ねり製品製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食品の冷凍又は冷蔵業	-	-	-	-	-	-	-	-	2
かん詰又はびん詰食品製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	1
喫茶店営業	-	-	-	-	-	-	-	-	60
あん類製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
アイスクリーム類製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	23
乳類販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	142
食肉処 理 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食肉販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	147
食肉製品製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	1
乳酸菌飲料製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食用油脂製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マーガリン又はショートニング製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
みそ製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	3
醤油製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ソース類製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	4
酒類製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	1
豆腐製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	5
納豆製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
めん類製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	6
そうざい製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	37
添加物製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食品の放射線照射業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
清涼飲料水製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
氷雪製造業	-	-	-	-	-	-	-	-	-
氷雪販売業	-	-	-	-	-	-	-	-	1
合 計	-	-	-	-	-	-	-	-	1,612

3 許可を要しない食品関係営業施設数

平成31年3月31日現在

		営業施設数
給食施設	学校	19
	病院・診療所	27
	事業所	26
	その他	158
乳さく取業		4
食品製造業		510
野菜果物販売業		203
そうざい販売業		212
菓子（パンを含む）販売業		611
食品販売業（上記以外）		514
添加物の製造業		1
添加物の販売業		72
氷雪採取業		0
器具・容器包装、おもちゃの製造業または販売業		94
合 計		2,451

4 許可を要しない食品関係営業施設監視件数等

		処 分 件 数				告 発 件 数	監 視 ・ 指 導 施 設 件 数
		営 業 禁 止 命 令	営 業 停 止 命 令	物 品 廃 棄 命 令	そ の 他		
給食施設	学校	-	-	-	-	-	
	病院・診療所	-	-	-	-	-	5
	事業所	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	5
乳さく取業		-	-	-	-	-	-
食品製造業		-	-	-	-	-	22
野菜果物販売業		-	-	-	-	-	96
そうざい販売業		-	-	-	-	-	131
菓子（パンを含む）販売業		-	-	-	-	-	143
食品販売業（上記以外）		-	-	-	-	-	157
添加物の製造業		-	-	-	-	-	-
添加物の販売業		-	-	-	-	-	10
氷雪採取業		-	-	-	-	-	-
器具・容器包装、おもちゃの製造業または販売業		-	-	-	-	-	103
合 計		-	-	-	-	-	672

5 一斉監視結果

区分 行事名	許可施設			届出施設		食品、添加物の検査及び 収去検査結果(国産品)		食品、添加物の検査及び 収去検査結果(輸入品)	
	立入検査 延施設数	違反発見 延施設数	違反 延件数	立入検査 延施設数	違反発見 延施設数	検査件数	違反件数	検査件数	違反件数
夏期食品一斉取締り	145	-	-	80	-	16	-	-	-
年末食品一斉取締り	234	15	15	104	-	0	-	-	-

カンピロバクター等食中毒予防一斉監視

	立入検査施設数	指導票交付施設数	口頭指導施設数
飲食店営業施設	5	-	4
その他の施設	2	-	-

食品表示一斉監視

	監視指導施設数	指導票交付施設数	口頭指導施設数
地域特産食品を主に販売する施設	9	-	5
飲食店施設 (仕出し、弁当、調理パン等)	-	-	-
菓子製造業	-	-	-
そうざい製造業	-	-	-
その他食品営業施設	-	-	-

6 食品の収去検査結果

平成31年3月31日現在

項目	検査種別	収去検体数 (実数)	検査検体数			違反検体数		
			合計	理化学	細菌	合計	理化学	細菌
鮮魚介類		12	12	-	12	-	-	-
生食用かき		-	-	-	-	-	-	-
冷凍食品	無加熱摂取冷凍食品	-	-	-	-	-	-	-
	凍結直前に加熱された加熱後摂取冷凍食品	-	-	-	-	-	-	-
	凍結直前未加熱の加熱後摂取冷凍食品	-	-	-	-	-	-	-
	生食用冷凍鮮魚介類	-	-	-	-	-	-	-
魚肉ねり製品		-	-	-	-	-	-	-
ゆでがに・たこ		-	-	-	-	-	-	-
いくら・たらこ		-	-	-	-	-	-	-
つくだ煮		9	18	9	9	-	-	-
その他の魚介類加工品		-	-	-	-	-	-	-
食肉		-	-	-	-	-	-	-
食肉製品		-	-	-	-	-	-	-
卵、液卵		-	-	-	-	-	-	-
生乳		-	-	-	-	-	-	-
牛乳		-	-	-	-	-	-	-
低脂肪牛乳		-	-	-	-	-	-	-
加工乳	乳脂肪分3%以上	-	-	-	-	-	-	-
	乳脂肪分3%未満	-	-	-	-	-	-	-
その他の乳		-	-	-	-	-	-	-
乳製品		-	-	-	-	-	-	-
乳類加工品		-	-	-	-	-	-	-
アイスクリーム類・氷菓		-	-	-	-	-	-	-
穀類（豆類除く）		-	-	-	-	-	-	-
即席めん		-	-	-	-	-	-	-
生めん類		6	6	-	6	-	-	-
乾めん		-	-	-	-	-	-	-
その他穀類加工品		-	-	-	-	-	-	-
生鮮野菜及び果物		15	30	30	-	-	-	-
野菜果物乾燥品		-	-	-	-	-	-	-
豆腐及びその加工品		2	2	-	2	-	-	-
漬物		6	12	6	6	-	-	-
みそ		-	-	-	-	-	-	-
生あん		-	-	-	-	-	-	-
生菓子類（洋）		11	11	2	9	-	-	-
生菓子類（和）		19	19	4	15	-	-	-
粉末清涼飲料		-	-	-	-	-	-	-
油菓子・その他		-	-	-	-	-	-	-
清涼飲料水		-	-	-	-	-	-	-
酒精飲料		-	-	-	-	-	-	-
氷雪		-	-	-	-	-	-	-
水		-	-	-	-	-	-	-
かん詰・びん詰め食品		-	-	-	-	-	-	-
そうざい		20	20	-	20	-	-	-
弁当・調理パン		12	12	-	12	-	-	-
給食		18	18	-	18	-	-	-
しょうゆ		-	-	-	-	-	-	-
ソース類		-	-	-	-	-	-	-
レトルト食品		-	-	-	-	-	-	-
保健機能食品		-	-	-	-	-	-	-
その他		-	-	-	-	-	-	-
添加物及びその製剤		-	-	-	-	-	-	-
器具及び容器包装		-	-	-	-	-	-	-
おもちゃ		-	-	-	-	-	-	-
合計		130	160	51	109	-	-	-

7 食品衛生に関する苦情・相談件数

区分 件数	異物混入	カビの発生	腐敗・変敗	異味・異臭	健康異常訴え	表示	食品の取扱い	施設・設備	食品の保存	添加物関係	器具容器包装	その他		計
												許可関係	その他	
消費者から持ち込まれた相談・苦情等	24		-	1	30	1	21		-	-		12		89
業者からの相談等	4		-		51	28	2	-	-	2	-	279		366
合計	28	-	-	1	81	29	23	-	-	2	-	291	-	455

8 食中毒発生状況(管内・管外別)

年度	滋賀県			管内		
	件数	患者数	死者数	件数	患者数	死者数
平成21年	19	537	-	4	47	-
平成22年	19	434	-	3	29	-
平成23年	12	222	-	2	18	-
平成24年	19	344	-	5	30	-
平成25年	8	93	-	3	64	-
平成26年	14	151	-	5	80	-
平成27年	14	323	-	3	203	-
平成28年	11	492	-	4	179	-
平成29年	14	179	-	2	15	-
平成30年	6	179	-	3	89	-

9 不良食品発生状況

(1) 県内原因施設

	総 数	食 品														添 加 物 ・ 製 剤	器 具 ・ 容 器 包 装	
		総 数	菓 子 類	乳 ・ 乳 製 品	魚 介 類 加 工 品	食 肉 ・ 加 工 品	冷 凍 食 品	清 涼 飲 料 水	調 味 料 類	豆 腐 ・ 加 工 品	め ん 類	そ う ざ い ・ 半 製 品	漬 物	魚 肉 ね り 製 品	弁 当			果 物 ・ 野 菜 ・ 茶
不衛生食品等の販売 (第6条)	3	3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
病肉等の販売 (第9条)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
化学的合成品等の販売 (第10条)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食品の成分規格 (第11条)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食品の製造基準 (第11条)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食品の保存基準 (第11条)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食品添加物の使用基準 (第11条)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有毒器具等の販売 (第16条)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
器具等の規格基準 (第18条)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
表示不備 (第19条)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
虚偽・誇大な表示広告 (第20条)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の違反	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	3	3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

(2) 県外原因施設

	総 数	食 品														添 加 物 ・ 製 剤	器 具 ・ 容 器 包 装	
		総 数	菓 子 類	乳 ・ 乳 製 品	魚 介 類 加 工 品	食 肉 ・ 加 工 品	冷 凍 食 品	清 涼 飲 料 水	調 味 料 類	豆 腐 ・ 加 工 品	め ん 類	そ う ざ い ・ 半 製 品	漬 物	魚 肉 ね り 製 品	弁 当			果 物 ・ 野 菜 ・ 茶
不衛生食品等の販売 (第6条)	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
病肉等の販売 (第9条)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
化学的合成品等の販売 (第10条)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食品の成分規格 (第11条)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食品の製造基準 (第11条)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食品の保存基準 (第11条)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
食品添加物の使用基準 (第11条)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有毒器具等の販売 (第16条)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
器具等の規格基準 (第18条)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
表示不備 (第19条)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
虚偽・誇大な表示広告 (第20条)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の違反	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	2	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-

(3) 不良食品（疑いを含む）の対応

調査件数	指導 件数	措置 件数	措置内容
10	3	3	始末書徴収

10 食品衛生講習会実施状況

実施回数及び延人員 対象者	回数	延人員
営業者	31	720
一般消費者	9	489
合計	40	1,209

11 食鳥処理施設数・食鳥処理羽数

食鳥処理施設数

区分	認定小規模処理施設	大規模食鳥処理施設
滋賀県	35	-
湖南圏域	7	-
草津市	3	-
守山市	2	-
栗東市	2	-
野洲市	-	-

認定小規模処理施設…年間処理羽数30万羽以下

食鳥処理羽数(大規模食鳥処理施設を除く)

区分	鶏	あひる(かも)	七面鳥	合計
滋賀県	367,961	2,410	-	370,371
湖南圏域	61,036	-	-	61,036
草津市	25,854	-	-	25,854
守山市	13,251	-	-	13,251
栗東市	21,931	-	-	21,931
野洲市	-	-	-	-

12 ふぐ取扱施設数および監視数

ふぐ取扱施設数

飲食店営業者	魚介類販売業者	魚介類せり売り業者	合計
77	14	-	91

第16 環境衛生

1 環境衛生関係営業施設数および監視指導件数

平成31年3月31日現在

業種別		施設数	許可届出等の状況			監視指導件数	
			許可等	変更	廃止		
旅館	旅館・ホテル	79	3	6	1	11	
	簡易宿所	11	-	-	-	3	
	下宿	4	-	-	-	-	
	季節的簡易宿所	-	1	-	1	1	
	計	94	4	6	2	15	
興行場	興行場	7	-	-	-	-	
	仮設(臨時)興行場	-	-	-	-	-	
	計	7	-	-	-	-	
公衆浴場	一般公衆浴場	1	-	-	-	-	
	一般公衆浴場以外の公衆浴場	38	-	-	-	-	
	(ヘルスセンター):内数	16	1	-	-	7	
	(サウナ風呂):内数	3	-	2	-	-	
	(その他):内数	19	1	-	-	2	
	特殊公衆浴場	-	-	-	-	-	
	計	39	2	2	-	9	
理容所		226	5	6	3	5	
美容所		646	40	34	10	39	
クリーニング所	一般クリーニング所	45	1	4	-	1	
	(指定洗濯物取扱所):内数	9	1	1	-	1	
	洗濯物取次所	249	3	1	2	3	
	(指定洗濯物取扱所):内数	5	-	-	-	-	
	計	294	4	5	2	4	
ビル管	特定建築物	興行場	4	-	-	-	-
		百貨店	3	-	2	-	-
		店舗	27	1	3	1	1
		事務所	16	-	5	-	-
		学校	10	-	2	-	-
		旅館	10	2	4	-	3
		その他	10	1	1	-	1
		計	80	4	17	-	5
	登録営業所	建築物清掃業	14	2	-	2	3
		建築物空気環境測定業	1	1	-	-	1
		建築物環境衛生総合管理業	8	2	-	-	2
		建築物飲料水水質検査業	4	-	-	-	-
		建築物飲料水貯水槽清掃業	15	3	-	2	3
		建築物排水管清掃業	2	-	-	-	-
		建築物ねずみこん虫等防除業	12	4	-	1	4
建築物空気調和用ダクト清掃業		-	-	-	-	-	
計	56	12	-	-	13		
遊泳用プール	通年	11	-	-	-	-	
	季節的営業施設	6	5	-	-	5	
	計	17	5	-	-	5	
合計		1,459	68	80	36	119	

第17 薬事衛生

1 薬局・医薬品販売業者等の許可・届出件数

平成31年3月31日現在

業種	許可・届出 施設数	件数						
		新規	更新	書換交付	再交付	製造販売 承認品目数	変更届	休止・廃止 再開届
薬局	146	9	13	2	-		469	9
薬局製造販売 医薬品製造業	8	-	-	-	-		-	3
薬局製造販売 医薬品製造販売業	8	-	-	-	-		-	3
店舗販売業	60	3	7	-	-		227	5
卸売販売業	53	1	9	-	-		27	-
特例販売業	-	-	-	-	-		-	-
高度管理医療機器等 販売業	49	1	7	-	-		39	-
管理医療機器販売業	836	15					31	13
高度管理医療機器等 貸与業	-	-	-	-	-		-	-
管理医療機器貸与業	4	-					-	-
高度管理医療機器等 販売・貸与業	135	10	6	2	-		63	7
管理医療機器 販売・貸与業	99	4					13	1
合計	1,382	43	42	4	-	-	869	41

2 薬事監視

平成31年3月31日現在

業 種	許可・届出 施設数 <small>(年度末現在)</small>	立入 検査 施設数	違反 発見 施設数	違反発見件数 (年度中)												処分件数 (年度中)					告発件数		
				無許可 無届業	無許可品	不良品	不正非表示 医薬品	虚偽・誇大 広告等	毒劇薬の 譲渡等	毒劇薬の 貯蔵陳列	処方箋医薬品 の譲渡記録等	制限品目 の販売	構造設備 の不備	その他	許可取消・ 業務停止	構造設備 改善命令等	検査 命令等	廃業等	その他				
医薬品	薬 局	146	38	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	
	薬局製造販売 医薬品製造業	8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	薬局製造販売 医薬品製造販売業	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	店 舗 販 売 業	60	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	卸 売 販 売 業	53	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	特 例 販 売 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	業 務 上 取 り 扱 っ 業 施	/	2	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-
医薬部外品	販 売 業	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	業 務 上 取 り 扱 っ 業 施	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
化粧品	販 売 業	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	業 務 上 取 り 扱 っ 業 施	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
医療機器	高 度 管 理 医 療 機 器 等 販 売 業	49	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	管 理 医 療 機 器 販 売 業	836	61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	高 度 管 理 医 療 機 器 等 貸 与 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	管 理 医 療 機 器 貸 与 業	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	高 度 管 理 医 療 機 器 等 販 売 ・ 貸 与 業	135	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	管 理 医 療 機 器 販 売 ・ 貸 与 業	99	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	業 務 上 取 り 扱 っ 業 施	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合 計	1,382	224	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

3 医薬品等の苦情・相談件数

平成31年3月31日現在

分類	苦情相談者			主な内容
	消費者	業者	合計	
医薬品	2	1	2	調剤ミス、異物混入
医薬部外品	-	-	-	
化粧品	-	-	-	
医療機器	-	-	-	
健康食品	-	-	-	
その他	2	-	2	接遇
合計	4	-	4	

4 医薬品等の収去検査

平成31年3月31日現在

分類	収去 検体数	検査件数 (項目別検査件数の合計)				違反件数 (項目別検査件数の合計)			
		合計	内 訳			合計	内 訳		
			細菌	化学	製剤		細菌	化学	製剤
点鼻薬	1	1	-	1	-	-	-	-	
	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	1	1	-	1	-	-	-	-	

5 毒物劇物販売業者・特定毒物研究者等の登録・届出件数

平成31年3月31日現在

業 種 名	登録・届出 許可施設 (年度末 現在)	件 数							
		新規	更新	書換交付	再交付	変更届	毒物劇物 取扱責任 者変更届	廃止届	
販売業	一般	125	11	12	3	-	6	7	10
	農業用品目	27	1	1	-	-	5	5	-
	特定品目	1	-	-	-	-	-	-	-
電気めっき事業	1	-	-	-	-	-	-	-	
金属熱処理事業	-	-	-	-	-	-	-	-	
毒物劇物運送事業	-	-	-	-	-	-	-	-	
しろあり防除業	-	-	-	-	-	-	-	-	
特定毒物研究者	7	2	-	-	-	-	-	1	
特定毒物使用者	9	-	-	-	-	-	-	-	
合計	170	14	13	3	-	11	12	11	

6 毒物劇物監視

平成31年3月31日現在

種 名	登録・届出 許可施設数	立入検査 施行施設数 (年度末現在)	違反発見 施設数	毒物劇物又は 政令で定める 毒物劇物含有物 の疑いのある ものの取去	試験の結果 毒物劇物又は 政令で定める 毒物劇物含有物 であったもの	無登録・無届 無許可施設 発見件数	処 分 件 数				処分以外の 措置件数	告発件数
							登録・ 許可取消	業務停止	設備改善 命 令	その他		
一 般 販 売 業	125	39	5	-	-	-	-	-	-	-	5	-
農 業 用 品 目 販 売 業	27	12	4	-	-	-	-	-	-	-	4	-
特 定 品 目 販 売 業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
電 気 め っ き 事 業	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
金 属 熱 処 理 事 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
毒 物 劇 物 運 送 事 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
し ろ あ り 防 除 業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小 計	154	51	9	-	-	-	-	-	-	-	9	-
特 定 毒 物 研 究 者	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特 定 毒 物 使 用 者	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	170	52	9	-	-	-	-	-	-	-	9	-

7 献血状況

平成31年3月31日現在

市名	献血可能人口 (16～69歳) A	献血者数 B	献血率B/A (%)
草津市	95,573	5,974	6.3
守山市	53,368	3,860	7.2
栗東市	46,878	2,805	6.0
野洲市	32,550	2,145	6.6
合計	228,369	14,784	6.5

(資料)平成30年度滋賀県献血状況(12. 居住地別献血者数・献血率)

第18 狂犬病予防等

1 犬の登録数

区分	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
原簿数	滋賀県 *	62,963	62,220	59,457	57,381	56,079
	湖南圏域	15,907	15,493	15,257	15,315	15,296
新規登録数	滋賀県 *	4,173	4,182	4,100	3,642	3,867
	湖南圏域	1,458	1,222	1,209	1,196	1,311
	草津市	770	510	491	445	462
	守山市	315	302	305	301	371
	栗東市	234	225	237	300	326
	野洲市	139	185	176	150	152

* 滋賀県の数字には大津市分が含まれていません。

2 狂犬病予防注射頭数

区分	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	滋賀県 *	40,914	40,165	39,612	37,850	38,386
	湖南圏域	11,810	11,688	11,509	11,344	11,245
	草津市	4,415	4,178	4,117	4,091	4,015
	守山市	3,053	3,054	3,017	2,965	2,934
	栗東市	2,475	2,466	2,444	2,450	2,449
	野洲市	1,867	1,990	1,928	1,847	1,847

* 数字には大津市分が含まれていません。

3 犬・猫による苦情依頼状況

区分	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
迷惑苦情	放し飼い	1	1	-	1	4
	泣き声等	2	7	7	2	3
	ふん公害	1	2	1	1	-
	ねこ苦情			7	24	7
	その他	-	1	5	4	-
	小計	4	11	20	32	14
依頼	咬傷	6	7	1	2	7
	野犬等捕獲	7	6	4	2	3
	犬失踪・保護	72	95	33	29	37
	猫失踪・保護			33	29	36
	犬・猫引取り	3	2	14	19	21
	その他	-	-	-	3	-
小計	88	110	85	84	104	
合計		92	92	105	116	118

4 犬の引き取り(抑留)状況

	成犬	子犬	合計
所有権放棄犬	3	—	3
不明犬	3	—	3

5 猫の引き取り状況

	成猫	子猫	合計
所有権放棄猫	0	11	11
所有者不明猫	0	39	39

6 咬傷事故状況

区分	咬傷事故の件数	咬傷事故の発生場所				咬傷事故による被害者数				咬傷事故発生時における被害者の状況						咬傷事故を起こした動物の数														
		合計	咬傷事故等の犬舎等の周辺	公共の場所	その他	合計	死亡		その他		合計	動物に手を出した	けい留しようとした	配達・訪問等の際	通行中	遊戯中	その他	事故発生時における動物の状況					合計	事故発生後の動物の状況						
							飼主・家族	それ以外	飼主・家族	それ以外								施設にけい留中	けい留して運動中	放し飼い	野犬等	その他		合計	捕獲	引取り	飼養継続	逸走	その他	
犬	飼い犬	登録犬	6	6	1	3	2	6	-	-	1	5	6	-	1	2	1	2	6	1	2	1	-	2	6	-	-	6	-	-
	未登録犬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	飼い主不明犬	-	-	/	-	-	-	/	-	/	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/	/	/	-	-	-	-	/	/	-	-
	野犬	-	-	/	-	-	-	/	-	/	-	-	-	-	/	-	-	-	-	/	/	/	-	-	-	-	/	/	-	-
	合計	6	6	1	3	2	6	-	-	1	5	6	-	-	1	2	1	2	6	1	2	1	-	2	6	-	-	6	-	-

第19 重点事業概要

平成30年度 南部健康福祉事務所

番号	目標項目	目標設定の理由	平成30年度の目標値 (目標の実績内容)	目標達成に向けての手段等	基本構想実施計画 関連箇所	総合戦略に係る 関連プロジェクト	担当局・課
1	生涯を通じた健康づくりの充実強化	健康寿命の延伸、湖南圏域の保健医療福祉関係者が連携して、食・運動・禁煙など、健康づくり、生活習慣病に対する予防の推進に向けた支援を強化する。	<p>①地域、企業、保険者の連携強化協議の場の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなでコラボヘルス推進会議 2回(10/19、2/14) ・生活習慣病対策(糖尿病)対策推進会議 2回(6/26、3/6) ・歯科保健推進会議の開催1回(3/14) <p>②質の高いケア提供のための人材育成の機会 研修等 3回(糖尿病、がん、歯科) 4回(1/19、11/22、12/14、11/1、2/21)</p>	<p>医師会、歯科医師会等の関係者や企業、保険者、地域の団体等が参画した会議を開催し、関係団体・機関の連携により、生涯を通じた健康づくり、糖尿病予防、重症化予防の推進を図る。</p> <p>生活習慣病対策の従事者等を対象とした研修会を開催し、最新情報の提供を行う。</p>	<p>施策2-2 健康寿命を伸ばすための予防を重視した健康づくりの推進</p>	<p>高齢者の社会参加・健康長寿実現プロジェクト</p>	<p>医療福祉連携係</p>
			<p>①連携強化に向けた会議等の場の設定 医療・介護連携 計10回 実績計 回 ・2025年医療福祉推進協議会 3回(8/9、1/17、3/15) ワーキング4回(11/2、12/17、1/9、2/22) ・認知症疾患医療連携協議会 2回(8/10、2/8) ・病院・在宅連携検討会議 1回(11/7) コア会議1回(12/25) ・在宅療養を支える圏域検討会議 1回(未開催) ・難病対策地域協議会 1回(2/22) ・精神保健福祉医療地域包括ケアシステム協議会 1回→2回(11/14、2/20)</p> <p>②地域の多職種連携研修等、質の高いケア提供のための人材育成の機会 ・在宅医療(3/1、3/19)・認知症(認知症疾患医療センター主催で実施7/5、1/17)</p>	<p>圏域の医療福祉関係者の参加による会議や働きかけを積極的に行い、関係者がつながり、連携が深まり、連携が広がる関係づくりを促し、地域での協働した取り組みを推進する。</p>	<p>施策2-3 地域を支える医療福祉・在宅看取りの推進</p>	<p>高齢者の社会参加・健康長寿実現プロジェクト</p>	<p>医療福祉連携係 地域保健福祉係</p>
3	健康危機管理時の対応力の向上	保健衛生講座を開催や、健康危機管理に関する連絡会・検討会を開催し、平常時から食中毒予防や感染症予防に対する意識を高めるとともに、災害を含む健康危機発生時の対応力の向上を図る。	<p>①保健衛生講座開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年38回 ・受講者1,205人 <p>②南部地域感染症予防対策連絡会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年2回(7/10、12/14) <p>③湖南地域災害医療体制検討委員会開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年2回(7/18、11/28) 避難所評価研修会の開催(10/31) 	<p>営業者に向けての意識向上はもちろんであるが、若年層などの消費者を対象とした講座を積極的に開催していく。</p> <p>管内病院感染管理担当者等の情報交換会を開催し、病院・施設等の感染症予防対策を推進する。</p> <p>管内消防・医療機関・市町・医療関係団体等と検討委員会を開催し、災害の予防活動、災害発生時における協力体制を整える。災害発生時に医療機関等と連携を図り、医療救護活動が速やかに実施できるよう訓練を行う(8月26日)</p>			<p>総務係 生活衛生係 地域保健福祉係</p>

湖南圏域における世代・分野を超えた地域包括ケアの深化・推進

制度や分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を越えて、高齢者だけでなく、地域の住民一人ひとりが生涯にわたり、健康づくりを土台にして、病気や介護が必要となった時の事を心配せずに心豊かに安心して暮らせる地域を目指します。

1. 全世代型健康づくりの推進 ～健康寿命の延伸～

健康寿命の延伸に向け、食、運動、禁煙など、生涯を通じた健康づくり、生活習慣病に対する予防の推進に向けた支援を強化します。

(1) 湖南圏域みんなでコラボヘルスの推進

- ・ 湖南圏域生活習慣病（糖尿病）対策推進連絡調整会議の開催
- ・ 地域、企業、保険者が連携した健康づくりの取り組みの推進
- ・ しがの健康づくりサポーターの登録、活動の促進

2. 誰もが安心できる地域医療の確保 ～医療機能の分化・連携～

2025年を見据え、将来の医療需要に則した医療提供体制を構築していくため、平成27年度に策定した南部圏域の地域医療構想の実現に向け、圏域課題の具体的検討を進めます。

(1) 地域医療構想の実現に向けた医療の機能分化と連携の推進

- ・ 湖南圏域2025年医療福祉推進協議会の開催
- ・ 難病、精神、障害者の地域包括ケアの推進

(2) 災害医療体制の充実

- ・ 湖南圏域災害医療体制検討委員会の開催
- ・ 湖南圏域難病対策地域協議会・難病患者の災害医療対策の推進

(3) かかりつけ医、かかりつけ歯科、かかりつけ薬局の推進

- ・ かかりつけを持つことについての住民啓発

3. 最期まで安心して生活していくための支援体制づくり

～在宅医療・介護連携の推進～

在宅医療・介護の充実により、安心して暮らせる地域づくりを目指します。そのために、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、ケアマネジャー、介護士、精神保健福祉士など多職種連携や関係機関・団体のネットワーク強化を進めます。

(1) 在宅医療・介護連携の充実

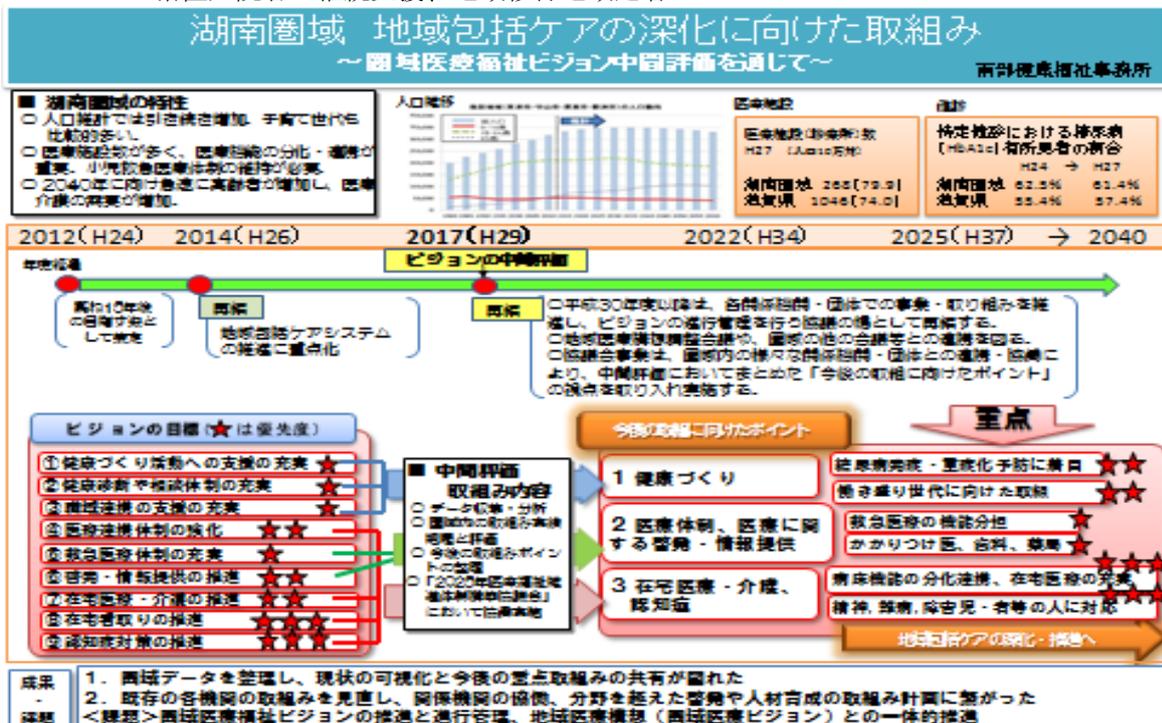
- ・ 退院調整支援における病院と地域の連携推進
- ・ 難病対策地域協議会の開催

(2) 認知症対策の充実

- ・ 認知症疾患医療連携協議会の開催

(3) 精神保健医療福祉地域包括ケアシステムの推進

- ・ 措置入院者の継続支援、地域移行地域定着



第20 保健師現任教育

1 保健師現任教育

研修・講習会名	開催日時	講師氏名・所属	対象者（職種）	参加者数
湖南圏域保健師初任者研修会	平成30年12月5日（水） 9:00～12:00	「個別支援事例から地域を みる視点を深めるために」事 前レポートへの助言を含め て～ 京都看護大学 （非常勤講師）種本 香 氏	地域保健活動に従事している 者で実務経験2年以下の者、 初任者の直接指導者等	35名
管内係長級保健師研修会	平成31年3月14日（金） 9:30～11:30	「係長級保健師への期待～ 今、知っておきたいリーダ シップとマネジメント発揮 のヒント 滋賀県南部健康福祉事務所 次長 小西 文子	管内市、保健所等に所属する 保健師で係長級保健師（係長 準備期含む）	12名

湖南圏域における世代・分野を越えた地域包括ケアシステム推進の取組み（第1報） ～予防、健康づくりからつながる地域包括ケア～

○松浦さゆり 橋爪聖子 西田真理子 並河孝至
小西文子 荒木勇雄（滋賀県南部健康福祉事務所）

1. はじめに

近年、子育て世代包括支援や精神障害にも対応した地域包括ケアシステムなど、高齢者中心の地域包括ケアシステムからの広がりが求められているが、福祉や障害を主とし、保健医療分野を含む地域包括ケアシステムとはなっていない。

当圏域は、今後も人口増加が予測され、子育て世代、働き盛り世代も多く、高齢者人口のピークとなる2040年頃を見据え、高齢者だけでなく全世代、多分野を含む包括ケアの推進が必要である。

そこで、世代・分野を越えた地域包括ケアシステムの推進を重点課題とし、所内の係や分野を越えて一体的な推進を図っている。本報告では、当圏域における世代・分野を越えた地域包括ケアシステムづくりと予防・健康づくりからつながる地域包括ケアの推進について報告する。

2. 方法

取組み過程について、平成29年度から30年度の経過記録、資料等から振り返り検討した。

3. 倫理的配慮

本発表において個人が特定できる情報は用いていない。

4. 結果

1) 当圏域における世代・分野を越えた地域包括ケアシステムの基本的な考え方、目的

人口推計、生活習慣実態、糖尿病予備群が多い健診結果、各市における多職種連携の着実な推進といった現状を踏まえ、圏域全体の今後の重点として、健康づくり、生活習慣病予防から医療連携、在宅医療・看取りまで、また、子どもから働き盛り、高齢期まで全ての世代、全ての健康度の人を対象とした世代・分野を越えた地域包括ケアシステムを基本的な考え方、目的とした。

2) 圏域医療福祉ビジョンの見直しを通じた推進

圏域医療福祉ビジョンの策定から5年経過し29年度に実施した中間見直しでは、健康増進、医療や介護関連データの整理と分析、圏域の関係機関、団体、行政の取組み実績と課題を把握し、今後の方向性に世代・分野を越えた地域包括ケアシステムの推進を組み込んだ。これから高齢者人口のピークを迎えること、生活習慣病リスク者が多い現状から予防・健康づくりを重点の1つの柱と位置づけた。

3) 健康づくりからつながる包括ケアの取組み

予防重視の考え方を世代・分野を越えた地域包括ケアシステムの基盤とし共有した。健康づくりの情報は、狭義の健康づくり担当者への発信から医療や介護分野も含め包括的に発信した。また、30年度は、健康づくりをたばこ、運動など断片的ではなく総合的に推進するため、湖南圏域みんなでコラボヘルス推進会議へ改

編し、地域、職域、保険者の連携を強化した。また、地域の関係機関、団体が参画する圏域医療福祉ビジョン推進の協議体を発展させ、ワーキングテーマに健康づくりを設定し、医療機関や介護事業所が地域住民の健康に意識を拡大して取組みを考えることに繋がった。

4) 推進体制

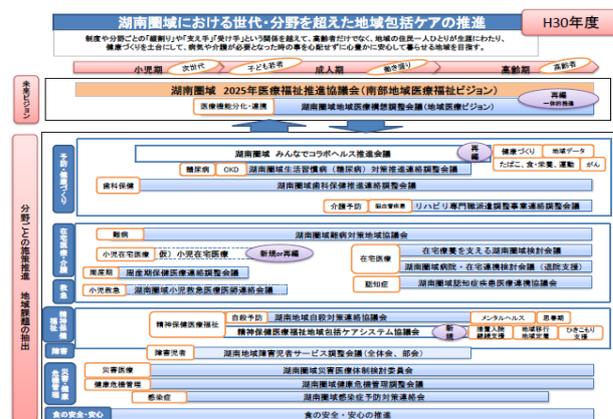
(1) 所内の連携体制づくり

総合的に推進するために、所内係長会議を核にして全体枠組みを検討した。自圏域がめざす世代・分野を越えた地域包括ケアシステムの姿を資料化し共有した。地域包括ケアシステムに関連することは、どの係の担当業務でも係長会議で定期的に情報共有した。

(2) 所外の連携体制づくり

医療福祉ビジョン推進の協議体を圏域全体の地域包括ケアシステム推進の場と位置づけ、テーマ別情報共有を議題に設定し、年間を通じて検討につなげた。関係機関、団体を含めて当圏域がめざす世代・分野を越えた地域包括ケアシステムの姿と全体像を共有した（図1）。

図1 圏域における地域包括ケアシステムのめざす全体図



5. 考察

地域包括ケアシステムの構築は、地域の特性や実情に応じて構築していく必要がある。めざす地域包括ケアシステムの目的、目標を明確にすることで、圏域特性に応じた方向性の共有につながったと考える。圏域の特性、圏域データに見る現状の上をめざす姿を描き、資料化して提示することで、全体と各分野のつながりが見えやすくなり、認識の共有と一体的な推進につながったと考えられる。

保健所の日常の担当業務から包括体制へ、これまでの基盤を活かしながら発想を広げられる働きかけが重要であると考えられた。今後も保健所の機能を活かし、広域の地域保健医療福祉を一体的に推進し、圏域の世代・分野を越えた地域包括ケアシステムの充実を進めていきたい。

湖南圏域における世代・分野を越えた地域包括ケアシステム推進の取組み（第2報）
 ～精神保健医療福祉に対応した地域包括ケアのネットワーク構築に向けて～

○ 古川由佳子 寺田裕美 橋爪聖子 松浦さゆり 小西文子
 荒木勇雄（滋賀県南部健康福祉事務所）

1. はじめに

「これからの精神保健医療福祉のあり方に関する検討会」（H29.2月）で、精神障害者が、地域の一員として、安心して自分らしい暮らしができるよう、医療、障害福祉、介護、社会参加、住まい、地域の助け合い、教育が包括的に確保された「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築を新たな理念とした。当圏域では、精神疾患の有無に関わらず、すべての人々がその人らしく活躍できる「精神保健医療福祉に対応した地域包括ケアシステム構築」を目指した、世代や分野を超えた関係機関・団体との連携によるネットワーク形成のために、今までの精神保健福祉活動の評価を行い、会議体系を改編し、新たな推進体制において取組みを行ったので報告する。

2. 方法

取組みの過程について、H29年度から30年度の経過記録、資料等から振り返り検討した。

3. 倫理的配慮

本発表において個人が特定できる情報は用いていない。

4. 結果

1) 当圏域における精神保健医療福祉に対応した地域包括ケアシステムの基本的な考え方、目的

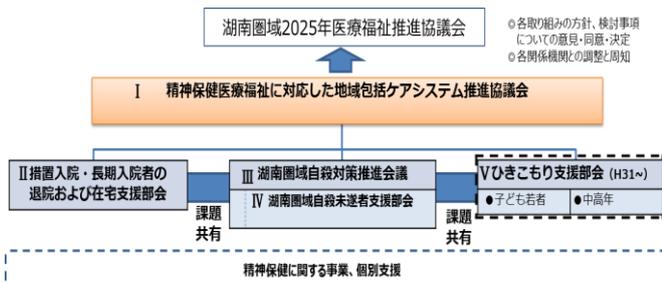
精神疾患の有無に関わらず、全ての人々のこころの状態に応じた適切な支援や予防が提供されるよう、世代や分野を超えた様々な関係機関・団体との連携体制の推進および、その人らしい暮らしが実現できる地域づくりを目指す姿とし、効果的で切れ目のない人的ネットワーク体制を構築することを基本的な考え方、目的とした。

2) 推進体制

(1) 所内の連携体制づくり

①精神保健医療福祉に対応した地域包括ケアシステムを総合的に推進するため、自圏域が目指す姿や目的について、係長会議を核に検討、共有し、組織全体として取り組んだ。

図1 精神保健医療福祉に対応した地域包括ケアシステム推進体制図



②今までの自圏域の精神保健福祉活動の取組みは、精神障害者の地域移行・地域定着支援、自殺対策およびひきこもり状態にある人の個別支援を中心に展開してきた。

これらの取組みの中で、共通した健康課題を感じていたものの、互いの領域において共有されず、それぞれが連動した体系的な推進体制になっていないことが明らかになった。そこで、自圏域の精神保健福祉活動が、予防の観点を含めた世代、分野を超えた横断的な取組みとして、互いに連動し効果的に展開できるよう、所外の連携体制の改編を行った。（図1）

(2) 所外の連携体制づくり

①各領域における目指す姿、目的の共有

各領域における協議の場において、自圏域の現状と課題を資料化し、目指す姿や推進体制の改編の経緯、健康課題を共有し、解決に向けた具体的な方策について、意見交換を行った。優先的に取り組む事項について関係機関とともに検討し、互いに連携しながら実践することを共通理解することができた。

②精神保健医療福祉に対応した地域包括ケアシステム推進協議会

地域医師会や、病院、薬剤師会、警察、消防、行政など精神保健医療福祉分野にとどまらず、世代分野を超えた関係機関の長が参画し、自圏域の地域包括ケアシステム構築の全体像や、目指す姿、推進体制の改編の経緯について共有、検討を行った。また、各領域で協議された内容や具体的な取組みの方向性について合意形成を図るとともに、更に世代分野を越えた横断的なネットワーク構築のために、連携強化する方策について意見交換することで、各関係機関の相互理解や、自組織の役割の確認・認識につなげることができた。

5. 考察

精神保健医療福祉に対応した地域包括ケアシステムの構築は、圏域の特性を理解して進めていく必要がある。自圏域の現状や課題を分析、資料化し、目指す姿を共通理解することで、圏域の特性に応じた具体的な取組みや地域との関係機関とのネットワーク強化における方策について意見交換することができた。また、推進体制の改編を行い、各領域での協議内容や課題について上位会議に報告、合意形成が図られることを明確にしたことで、関係機関の連携による取組みが、湖南圏域医療ビジョンの推進に寄与し、一体的な推進につながるという意識向上につながったと考えられる。

保健所は、自圏域の現状や各関係機関の取組みについて日ごろから情報収集し、関係機関の協議の場を提供する役割がある。情報を分かりやすく資料化し、目指す方向性を明確にすることで活発な意見交換が図られ、各関係機関の相互理解・連携が深まり、切れ目のない人的ネットワーク構築を形成することができると考える。

今後も関係機関をつなぎ、精神保健医療福祉に対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組みを深化させていきたい。

湖南圏域における世代・分野を越えた地域包括ケアシステム推進の取組み（第3報） ～地域包括ケアをベースにした災害医療体制づくり～

○ 西田真理子 松浦さゆり 橋爪聖子 並河孝至
小西文子 荒木勇雄（滋賀県南部健康福祉事務所）

1. はじめに

当圏域は、災害拠点病院2か所を含め13の病院があり医療資源に恵まれている。また、地域医師会や地域薬剤師会がそれぞれ2か所など社会資源にも恵まれている。

災害時において、医療供給体制を効率的・効果的に機能させる為には平時からの関係機関の連携体制づくりが重要である。当圏域においては、世代・分野を越えた地域包括ケアシステムの推進を重点課題としている。その取組のひとつとして、災害医療体制づくりについて報告する。

2. 方法

取組みの過程について、H29年度から30年度の経過記録、資料等から振り返り検討した。

3. 倫理的配慮

本発表において個人が特定できる情報は用いていない。

4. 結果

1) 当圏域における災害医療体制の基本的な考え方、目的

「大規模災害時における医療救護活動指針」に基づき、圏域の特性を生かしながら、保健所を災害医療の地方拠点とし、各市の災害医療体制の構築、避難行動要支援者への対策の確立を柱に、効率的・効果的に医療資源を供給できるよう、平時から関係機関の連携を深め、よりよい体制の構築につなげていく事を基本的な考え方、目的とした。

2) 推進体制

(1) 所内の連携体制づくり

災害医療体制づくりを総合的に推進するため、所内係長会議を核として、自圏域が目指す姿や目的を検討共有し、組織全体として取り組んだ。

(2) 所外の連携体制づくり

①会議の開催による相互理解と目的の共有

・圏域災害医療体制検討委員会の開催

圏域災害医療体制検討委員会において、圏域として目指す方向を共有した。各機関の取組みを共有し、相互の理解や、自組織の役割の確認・認識につなげた。また、訓練の実施結果や課題を共有し、取組みへの気運を高めた。目指す姿に向けて、今後も訓練を企画実践し、評価する事により、よりよい体制づくりを進めていく事について、関係機関が共有した。

・行政間情報交換会の開催

4市の防災担当・保健担当と情報交換会を開催し、市の災害医療体制構築の必要性の理解促進を図った。また、台風時の停電情報等を共有する事により、避難行動要支援者の個別計画策定の必要性について共有した。

②訓練の実施を通じた意識の向上、課題の明確化

・災害医療南部地方本部運営訓練の実施

保健所を拠点とし、DMATと協働しながらフェーズ1から2を中心とした訓練を実施した。行政機関に集まる情報を共有する事により、効果的な支援につながる事を確認し、DMATと保健所が協働する事の重要性が明確になった。

体制の強化向上のため、継続的に訓練を実施する事と、DMATから地域医療への移行についての体制を検討していく事を確認した。

・M市災害対策本部運営訓練の支援

モデル的にM市災害医療対策本部運営訓練を実施することの合意を得、保健所として支援を行った。本部機能を確立するため、フェーズ1からの訓練を実施し、医師会・歯科医師会・薬剤師会等関係機関と連携するとともに、急性期医療の対応から健康維持、疾病予防までも視野に入れた訓練を実施した。発災直後から世代分野を超えた包括的な視点を持った体制構築が必要である事について、訓練を企画実施したM市職員や関係機関、見学参加した他市職員等の理解と意識が高まったと考える。

三師会等との協定の具体化、市の内部連携の在り方、保健所や他市との連携の検討等が課題として明らかになった。

③研修を通じた意識の向上

・保健所による研修会の企画

災害時には、避難所における要配慮者の医療ニーズを把握し、限られた資源を効率的効果的に配分する事が必要になる。その理解を深めるため、避難所評価研修会を開催した。講義や多職種による演習により、普段の業務による視点の違いや、平時からお互いを知り、共通認識を持つための協議の必要性など、具体的イメージを持つ事が出来た。

・他機関の研修等への主体的な参加

他機関が実施する訓練や研修会等の情報を関係機関に適宜発信した。参加する事により、他機関をより理解し、自組織の役割の認識や体制構築に向けた主体的取り組みにつながった。

5. 考察

災害医療体制の構築は、圏域の特性を理解し進めていく必要がある。平時から関係機関がつながりを持ち、お互いの役割、強みを知る事により、災害に強い地域づくりにつながると考える。発災直後から復興まで、急性期医療、健康維持・予防の、世代・分野を超えた包括的な調整機能を持つ保健所が関係機関の協議の場を提供し、情報を資料化しながら、相互理解・連携を深める役割を担っていく必要がある。

今後も関係機関をつなぎ、災害医療体制の構築に向けた取り組みを深化させたい。

第22 人口動態

1 人口(性、市町、年次別)

	滋賀県			草津保健所			草津市			守山市		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
昭和25年	861,180	413,110	448,070	98,828	47,768	51,060	32,755	15,735	17,020	27,652	13,391	14,261
30年	853,734	409,813	443,921	99,382	48,289	51,093	33,157	16,097	17,060	27,821	13,510	14,311
35年	842,695	403,281	439,414	102,554	49,399	53,155	35,022	16,545	18,477	29,207	14,172	15,035
40年	853,385	409,502	443,883	111,178	54,239	56,939	38,328	18,528	19,800	31,676	15,472	16,204
45年	889,768	429,885	459,883	131,154	65,412	65,742	46,409	23,242	23,167	34,785	17,298	17,487
50年	985,621	481,733	503,888	171,321	86,205	85,116	64,873	32,969	31,904	41,439	20,644	20,795
55年	1,079,898	529,208	550,690	198,952	99,303	99,649	77,012	38,773	38,239	46,763	23,044	23,719
60年	1,155,844	568,735	587,109	224,899	112,320	112,579	87,542	44,045	43,497	53,052	26,242	26,810
平成 2年	1,222,411	601,082	621,329	242,048	120,863	121,185	94,767	47,550	47,217	58,561	29,111	29,450
7年	1,287,005	634,648	652,357	258,311	129,732	128,579	101,828	51,954	49,874	61,859	30,525	31,334
10年	1,324,148	654,021	670,127	276,674	139,414	137,260	109,783	56,248	53,535	64,340	31,740	32,600
15年	1,366,415	673,808	692,607	293,426	147,842	145,584	117,798	60,741	57,057	68,718	33,730	34,988
20年	1,401,073	693,106	707,967	313,200	158,736	154,464	124,901	65,054	59,847	75,082	36,929	38,153
21年	1,402,132	692,886	709,246	315,837	159,728	156,109	126,389	65,596	60,793	75,855	37,308	38,547
22年	1,403,977	693,638	710,339	318,669	160,982	157,687	128,159	66,341	61,818	76,763	37,764	38,999
23年	1,414,398	698,585	715,813	324,947	163,810	161,137	133,040	68,857	64,183	77,320	37,964	39,356
24年	1,416,546	699,480	717,066	327,689	164,990	162,699	134,215	69,387	64,828	78,029	38,315	39,714
25年	1,416,952	699,542	717,410	330,267	166,130	164,137	135,456	70,041	65,415	78,842	38,665	40,177
26年	1,416,500	699,312	717,188	332,819	167,418	165,401	137,170	70,908	66,262	79,493	39,025	40,468
27年	1,415,373	698,690	716,683	335,227	168,525	166,702	138,615	71,531	67,084	79,939	39,243	40,696
28年	1,413,079	697,076	716,003	336,499	168,594	167,905	138,464	70,717	67,747	80,688	39,628	41,060
29年	1,412,956	697,288	715,668	339,408	170,190	169,218	139,822	71,563	68,259	81,443	39,956	41,487
30年	1,412,881	697,791	715,090	341,541	171,362	170,179	140,927	72,167	68,760	82,010	40,336	41,674

	栗東市			中主町			野洲町			野洲市(H16年10月～)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
昭和25年	14,042	6,798	7,244	10,347	5,007	5,340	14,032	6,837	7,195			
30年	14,067	6,839	7,228	10,203	4,966	5,237	14,134	6,877	7,257			
35年	14,243	6,948	7,295	9,832	4,773	5,059	14,250	6,961	7,289			
40年	16,239	8,019	8,220	9,631	4,700	4,931	15,304	7,520	7,784			
45年	23,031	11,731	11,300	9,797	4,777	5,020	17,132	8,364	8,768			
50年	32,496	16,660	15,836	10,245	4,963	5,282	22,268	10,969	11,299			
55年	37,033	18,724	18,309	10,480	5,090	5,390	27,664	13,672	13,992			
60年	41,827	21,043	20,784	10,710	5,205	5,505	31,768	15,785	15,983			
平成 2年	45,049	22,580	22,469	10,971	5,349	5,622	32,700	16,273	16,427			
7年	48,759	24,515	24,244	11,477	5,585	5,892	34,388	17,153	17,235			
10年	52,239	26,383	25,856	11,855	5,772	6,083	35,259	17,588	17,671			
15年	57,755	28,935	28,820	12,192	5,895	6,297	36,963	18,541	18,422			
20年	63,094	31,624	31,470							50,123	25,129	24,994
21年	63,406	31,738	31,668							50,187	25,086	25,101
22年	63,339	31,720	31,619							50,408	25,157	25,251
23年	64,428	32,123	32,305							50,159	24,866	25,293
24年	65,291	32,519	32,772							50,154	24,769	25,385
25年	65,793	32,679	33,114							50,176	24,745	25,431
26年	66,059	32,771	33,288							50,097	24,714	25,383
27年	66,589	33,025	33,564							50,084	24,726	25,358
28年	67,309	33,477	33,832							50,038	24,772	25,266
29年	67,919	33,798	34,121							50,224	24,873	25,351
30年	68,481	34,014	34,467							50,123	24,845	25,278

統計課「滋賀県推計人口年報」より 各年10月1日現在

昭和25年～平成7年 国勢調査時の人口

2 人口(性、年齢階級、市別)

(単位:人)

(歳)	滋賀県			草津保健所			草津市			守山市		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
総数	1,412,881	697,791	715,090	341,541	171,362	170,179	140,927	72,167	68,760	82,010	40,336	41,674
0～4	60,907	31,357	29,550	16,833	8,794	8,039	6,431	3,356	3,075	4,195	2,196	1,999
5～9	67,036	34,293	32,743	17,814	9,006	8,808	6,954	3,525	3,429	4,678	2,353	2,325
10～14	68,824	35,565	33,259	17,825	9,237	8,588	6,594	3,425	3,169	4,723	2,424	2,299
15～19	73,813	37,955	35,858	17,708	9,050	8,658	6,606	3,417	3,189	4,543	2,250	2,293
20～24	74,132	39,336	34,796	20,807	11,631	9,176	11,192	6,697	4,495	3,857	1,972	1,885
25～29	68,868	36,178	32,690	18,927	9,974	8,953	8,656	4,766	3,890	3,797	1,912	1,885
30～34	77,975	40,134	37,841	20,645	10,580	10,065	8,424	4,329	4,095	4,752	2,357	2,395
35～39	87,048	44,205	42,843	23,240	11,752	11,488	9,544	4,867	4,677	5,614	2,759	2,855
40～44	103,690	52,042	51,648	27,739	13,820	13,919	10,904	5,493	5,411	6,720	3,311	3,409
45～49	106,442	53,900	52,542	27,659	13,966	13,693	10,988	5,571	5,417	6,692	3,347	3,345
50～54	88,347	44,204	44,143	21,151	10,854	10,297	8,766	4,577	4,189	5,021	2,567	2,454
55～59	82,074	40,371	41,703	17,095	8,568	8,527	6,953	3,620	3,333	4,237	2,080	2,157
60～64	80,656	39,818	40,838	16,236	8,022	8,214	6,457	3,173	3,284	4,071	1,984	2,087
65～69	98,924	48,162	50,762	20,688	9,779	10,909	8,394	4,013	4,381	5,058	2,376	2,682
70～74	84,550	40,526	44,024	18,601	8,866	9,735	7,489	3,569	3,920	4,421	2,139	2,282
75～79	67,966	31,894	36,072	14,282	6,971	7,311	5,826	2,876	2,950	3,403	1,680	1,723
80～84	50,984	21,755	29,229	9,541	4,267	5,274	3,818	1,697	2,121	2,383	1,061	1,322
85～	56,776	17,942	38,834	9,536	3,145	6,391	3,841	1,265	2,576	2,487	844	1,643
年齢不詳	13,869	8,154	5,715	5,214	3,080	2,134	3,090	1,931	1,159	1,358	724	634
高齢化率	25.4	23.0	27.8	21.3	19.3	23.3	20.8	18.6	23.2	21.6	20.1	23.2

平成30年10月1日現在「滋賀県推計人口」(外国人含む)による。

(歳)	栗東市			野洲市		
	総数	男	女	総数	男	女
総数	68,481	34,014	34,467	50,123	24,845	25,278
0～4	3,917	2,018	1,899	2,290	1,224	1,066
5～9	3,742	1,879	1,863	2,440	1,249	1,191
10～14	4,030	2,061	1,969	2,478	1,327	1,151
15～19	4,048	2,099	1,949	2,511	1,284	1,227
20～24	3,385	1,738	1,647	2,373	1,224	1,149
25～29	4,021	1,989	2,032	2,453	1,307	1,146
30～34	4,657	2,417	2,240	2,812	1,477	1,335
35～39	4,971	2,536	2,435	3,111	1,590	1,521
40～44	6,141	3,038	3,103	3,974	1,978	1,996
45～49	6,181	3,121	3,060	3,798	1,927	1,871
50～54	4,345	2,201	2,144	3,019	1,509	1,510
55～59	3,267	1,609	1,658	2,638	1,259	1,379
60～64	2,889	1,491	1,398	2,819	1,374	1,445
65～69	3,705	1,734	1,971	3,531	1,656	1,875
70～74	3,351	1,555	1,796	3,340	1,603	1,737
75～79	2,515	1,197	1,318	2,538	1,218	1,320
80～84	1,651	746	905	1,689	763	926
85～	1,551	508	1,043	1,657	528	1,129
年齢不詳	114	77	37	652	348	304
高齢化率	18.7	16.9	20.4	25.4	23.2	27.6

3 人口動態総覧(数・率・年次推移) 草津保健所管内

	出生		死亡		(再掲) 乳児死亡		(再掲) 新生児死亡		死産						周産期死亡						婚姻		離婚	
	数	率	数	率	数	率	数	率	総数		自然死産		人工死産		総数		22週以降死産*		早期新生児死亡		数	率	数	率
									数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
昭和39年	1,876	16.9	857	7.7	49	26.1	28	14.9	163	79.9	135	66.2	28	13.7							1,000	9.0	40	0.36
40年	2,008	18.5	909	8.2	55	27.4	43	21.4	129	60.4	111	51.9	18	8.4							1,009	9.1	51	0.46
45年	2,761	20.3	959	7.0	40	14.5	35	12.7	144	49.6	103	35.5	41	14.1	63	25.0	38	13.6	25	9.1	1,875	14.3	92	0.70
50年	3,773	22.0	980	5.7	48	12.7	39	10.3	169	42.9	145	36.8	24	6.1	83	16.6					1,725	10.1	110	0.64
55年	3,288	16.5	865	4.9	15	4.6	11	3.3	157	45.6	118	34.3	39	11.3	39	11.9	29	8.7	10	3.0	1,461	7.3	169	0.85
60年	3,135	14.0	1,043	4.6	22	7.0	14	4.5	114	35.1	67	20.6	47	14.5	26	8.4	16	5.1	10	3.2	1,477	6.5	219	0.90
平成元年	2,758	11.5	1,186	5.0	15	5.4	8	2.9	105	36.7	59	20.6	46	16.1	19	6.9	14	5.1	5	1.8	1,498	6.3	241	1.01
5年	2,851	11.4	1,370	5.5	11	3.9	4	1.4	86	29.3	34	11.6	52	17.7	11	3.9	9	3.1	2	0.7	1,855	7.4	292	1.16
6年	2,973	11.7	1,389	5.5	19	6.4	14	4.7	96	31.3	44	14.3	52	16.9	24	8.1	15	5.0	9	3.0	1,867	7.3	327	1.29
7年	2,899	11.2	1,460	5.7	15	5.2	10	3.4	80	26.9	36	12.1	44	14.8	23	7.9	16	5.5	7	2.4	1,917	7.0	312	1.00
8年	3,221	12.3	1,375	5.2	18	5.6	7	2.2	63	19.2	31	9.4	32	9.7	15	4.7	9	2.8	6	1.9	1,940	7.4	359	1.40
9年	3,079	11.5	1,402	5.3	15	4.9	7	2.3	80	25.3	37	11.7	43	13.6	17	5.5	12	3.9	5	1.6	2,034	7.6	400	1.50
10年	3,369	12.3	1,420	5.2	11	3.3	7	2.1	86	24.9	42	12.2	44	12.7	17	5	10	3.0	7	2.1	2,184	8.0	476	1.74
11年	3,380	12.1	1,559	5.6	13	3.8	6	1.8	61	17.7	31	9.0	30	8.7	15	4.4	12	3.5	3	0.9	2,197	7.9	487	1.74
12年	3,425	12.1	1,584	5.6	15	4.4	7	2.0	82	23.4	37	10.6	45	12.8	23	6.7	19	5.5	4	1.2	2,172	7.6	505	1.78
13年	3,582	12.4	1,537	5.3	11	3.1	4	1.1	75	20.5	44	12.0	31	8.5	17	4.7	13	3.6	4	1.1	2,167	7.5	586	2.03
14年	3,497	12.0	1,524	5.2	10	2.9	6	1.7	93	25.9	48	13.4	45	12.5	17	4.8	14	4.0	3	0.9	2,056	7.1	619	2.13
15年	3,480	11.9	1,610	5.5	15	4.3	9	2.6	70	19.7	37	10.4	33	9.3	20	5.7	14	4.0	6	1.7	2,049	7.0	588	2.00
16年	3,491	11.8	1,561	5.3	8	2.3	5	1.4	66	18.6	40	11.2	26	7.3	18	5.1	14	4.0	4	1.1	1,727	5.8	512	1.73
17年	3,329	11.1	1,702	5.7	8	2.4	3	0.9	70	20.6	35	10.3	35	10.3	11	3.3	8	2.4	3	0.9	1,992	6.6	545	1.82
18年	3,597	11.8	1,777	5.8	10	2.8	7	1.9	69	18.8	45	12.3	24	6.5	18	5.0	12	3.3	6	1.7	2,086	6.8	555	1.82
19年	3,596	11.6	1,809	5.9	15	4.2	7	1.9	76	20.7	39	10.6	37	10.1	17	4.7	12	3.3	5	1.4	2,086	6.7	566	1.83
20年	3,692	11.8	1,907	6.1	9	2.4	2	0.5	73	19.4	43	11.4	30	8.0	17	4.6	15	4.0	2	0.5	2,140	6.8	589	1.88
21年	3,599	11.4	1,920	6.1	7	1.9	4	1.1	84	22.8	50	13.6	34	9.2	16	4.4	13	3.6	3	0.8	2,018	6.4	518	1.64
22年	3,641	11.4	2,030	6.4	11	3.0	6	1.6	81	21.8	48	12.9	33	8.9	20	5.5	15	4.1	5	1.4	1,992	6.3	558	1.75
23年	3,720	11.4	2,010	6.2	6	1.6	5	1.3	78	20.5	44	11.6	34	9.0	19	5.1	15	4.0	4	1.1	2,019	6.2	520	1.60
24年	3,666	11.2	2,130	6.5	12	3.3	9	2.5	61	16.4	33	8.9	28	7.5	15	4.1	9	2.4	6	1.6	1,924	5.9	563	1.72
25年	3,559	10.8	2,135	6.5	6	1.7	3	0.8	68	18.7	32	8.8	36	9.9	10	2.8	8	2.2	2	0.6	1,947	5.9	515	1.56
26年	3,475	10.4	2,181	6.6	5	1.4	2	0.6	66	18.6	36	10.2	30	8.5	12	3.4	10	2.9	2	0.6	1,883	5.7	512	1.54
27年	3,547	10.6	2,250	6.7	10	2.8	3	0.8	77	21.2	47	13.0	30	8.3	18	5.1	16	4.5	2	0.6	1,760	5.3	548	1.63
28年	3,419	10.2	2,184	6.5	4	1.2	1	0.3	49	14.1	31	8.9	18	5.2	10	2.9	9	2.6	1	0.3	1,878	5.6	533	1.6
29年	3,268	9.6	2,398	7.1	6	1.8	3	0.9	64	19.2	33	9.9	31	9.3	14	4.3	11	3.4	3	0.9	1,768	5.2	541	1.6
30年	3,219	9.6	2,420	7.2	0	0.0	0	0.0	53	16.2	36	11.0	17	5.2	9	2.8	9	2.8	0	0.0	1,803	5.3	486	1.4

* 斜体は28週以降死産

4 人口動態総覧(数・率・保健所・市別)

平成30年

	出生		死亡		(再掲) 乳児死亡		(再掲) 新生児死亡		死産 総数		死産				総数		周産期死亡				婚姻		離婚	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	自然死産		人工死産		数	率	22週以降 死産		早期新生児 死亡		数	率	数	率
											数	率	数	率			数	率	数	率				
滋賀県	11,350	8.2	13,246	9.5	15	1.3	7	0.6	207	17.9	119	10.3	88	7.6	38	3.3	31	2.7	7	0.6	6,455	4.6	2,060	1.48
草津保健所	3,219	9.6	2,420	7.2	0	0.0	0	0.0	53	16.2	36	11.0	17	5.2	9	2.8	9	2.8	0	0.0	1,803	5.3	486	1.44
草津市	1,175	8.5	933	6.7	0	0.0	0	0.0	14	11.8	12	10.1	2	1.7	4	3.4	4	3.4	0	0.0	656	4.7	171	1.23
守山市	766	9.4	603	7.4	0	0.0	0	0.0	14	17.9	8	10.3	6	7.7	1	1.3	1	1.3	0	0.0	383	4.7	112	1.38
栗東市	820	12.2	438	6.5	0	0.0	0	0.0	18	21.5	11	13.1	7	8.4	1	1.2	1	1.2	0	0.0	501	7.4	125	1.86
野洲市	458	9.2	446	9.0	0	0.0	0	0.0	7	15.1	5	10.8	2	4.3	3	6.5	3	6.5	0	0.0	263	5.3	78	1.57
全国	9,184,400	7.4	1,362,470	11.0	1,748	1.9	801	0.9	19,614	20.9	9,252	9.9	10,362	11.0	2,999	3.3	2,385	2.6	614	0.7	586,481	4.7	208,333	1.68

出生・死亡・婚姻・離婚率＝事件数/人口×1000 死産率＝死産(自然+人工)数/(出生数+死産数)×1000

乳児死亡・新生児死亡・早期新生児死亡率＝事件数/出生数×1000 周産期死亡率 $\frac{\text{妊娠満22週以降の死産数} + \text{早期新生児死亡数}}{\text{出産数(出生数} + \text{妊娠22週以降の死産数)}} \times 1000$

※ 県・各市の数値は、厚生労働省「平成29年人口動態統計 中巻総覧第2表-25」による公表数。(集計客体は、日本における日本人)

※ 県・各市の率算出には、滋賀県統計課「平成29年10月1日現在滋賀県推計人口」(外国人含む)を用いています。

※ 全国の数値は、厚生労働省「人口動態統計(確定数)」による。

(全国の率算出には、総務省統計局「平成30年10月1日現在推計人口」(日本人人口)を用いています)

〈用語の説明〉

乳児死亡: 生後1年未満の死亡

新生児死亡: 生後4週未満の死亡

早期新生児死亡: 生後1週未満の死亡

5 出生数(性・出生児の体重・市別)

平成30年

	総数	0.5kg 未満	0.5～ 1.0kg	1.0～ 1.5kg	1.5～ 2.0kg	2.0～ 2.5kg	2.5～ 3.0kg	3.0～ 3.5kg	3.5～ 4.0kg	4.0～ 4.5kg	4.5～ 5.0kg	5.0kg 以上	不詳
滋賀県	11,350	2	32	56	138	818	4,293	4,754	1,167	87	3	-	-
男	5,854	-	16	36	61	388	1,919	2,615	757	61	1	-	-
女	5,496	2	16	20	77	430	2,374	2,139	410	26	2	-	-
草津保健所	3,219	-	7	11	39	221	1,237	1,333	342	28	1	-	-
男	1,673	-	5	5	18	109	549	740	224	22	1	-	-
女	1,546	-	2	6	21	112	688	593	118	6	-	-	-
草津市	1,175	-	6	6	19	92	448	470	126	8	-	-	-
男	613	-	5	3	9	43	200	261	88	4	-	-	-
女	562	-	1	3	10	49	248	209	38	4	-	-	-
守山市	766	-	-	2	6	49	292	330	82	5	-	-	-
男	393	-	-	2	3	25	115	189	54	5	-	-	-
女	373	-	-	-	3	24	177	141	28	-	-	-	-
栗東市	820	-	1	3	9	42	325	340	89	10	1	-	-
男	433	-	-	-	4	23	155	185	57	8	1	-	-
女	387	-	1	3	5	19	170	155	32	2	-	-	-
野洲市	458	-	-	-	5	38	172	193	45	5	-	-	-
男	234	-	-	-	2	18	79	105	25	5	-	-	-
女	224	-	-	-	3	20	93	88	20	-	-	-	-

6 合計特殊出生率

	平成30年			平成29年			平成28年			平成27年			平成26年			平成25年		
	合計特殊 出生率	出生数(率)		合計特殊 出生率	出生数(率)		合計特殊 出生率	出生数(率)		合計特殊 出生率	出生数(率)		合計特殊 出生率	出生数(率)		合計特殊 出生率	出生数(率)	
		数	率		数	率		数	率		数	率		数	率		数	率
滋賀県	1.51	11,350	8.2	1.51	11,598	8.5	1.54	12,072	8.5	1.58	12,622	8.9	1.56	12,729	9.0	1.56	13,015	9.2
草津保健所	1.59	3,219	9.6	1.60	3,268	9.6	1.65	3,419	10.2	1.66	3,547	10.6	1.61	3,475	10.4	1.64	3,559	10.8
草津市	1.38	1,175	8.5	1.41	1,206	8.6	1.44	1,247	9.0	1.41	1,292	9.3	1.36	1,238	9.0	1.46	1,317	9.7
守山市	1.66	766	9.4	1.71	810	9.9	1.71	829	10.3	1.69	822	10.3	1.69	837	10.5	1.66	845	10.7
栗東市	1.90	820	12.2	1.98	852	12.5	1.93	850	12.6	2.16	950	14.3	2.01	908	13.7	2.09	939	14.3
野洲市	1.72	458	9.2	1.47	400	8.0	1.79	493	9.9	1.71	483	9.6	1.68	492	9.8	1.51	458	9.1
全 国	1.42	918,400	7.4	1.43	946,065	7.6	1.44	976,978	7.8	1.45	1,005,677	8	1.42	1,003,539	8	1.43	1,029,816	8.2

$$\text{合計特殊出生率} = \left[\frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女子人口}} \right] \text{15歳から49歳までの合計}$$

※全国以外は、5歳階級別で算出

※全国値は、厚生労働省「人口動態統計(確定数)の概況」より。(率算出には、各歳別の女性の日本人人口を用いています)

※全国値以外の率算出には、県統計課「滋賀県推計人口年報」(平成30年10月1日現在)の各歳別女子総人口を用いています。

7 死亡数・性・市別 死因分類

平成30年

死因分類	保草 健 所津	草 津 市	守 山 市	栗 東 市	野 洲 市	死因分類	保草 健 所津	草 津 市	守 山 市	栗 東 市	野 洲 市
総 数	2420	933	603	438	446	口唇、口腔及び喉頭の悪性新 生物	9	4	1	1	3
男	1268	503	284	257	224	男	6	3	-	1	2
女	1152	430	319	181	222	女	3	1	1	-	1
010 感染症及び寄生虫症	44	16	12	8	8	食道の悪性新生物	23	13	6	4	-
男	21	7	5	4	5	男	18	11	4	3	-
女	23	9	7	4	3	女	5	2	2	1	-
011 腸管感染症	6	1	2	-	3	胃の悪性新生物	91	30	24	15	22
男	3	-	1	-	2	男	55	17	13	10	15
女	3	1	1	-	1	女	36	13	11	5	7
012 結核	4	2	2	-	-	結腸の悪性新生物	66	20	22	11	13
男	4	2	2	-	-	男	34	11	10	8	5
女	0	-	-	-	-	女	32	9	12	3	8
呼吸器結核	3	1	2	-	-	直腸S状結腸移行部及び直腸 の悪性新生物	21	10	3	2	6
男	3	1	2	-	-	男	13	6	1	1	5
女	0	-	-	-	-	女	8	4	2	1	1
その他の結核	1	1	-	-	-	肝及び肝内胆管の悪性新生物	47	13	15	10	9
男	1	1	-	-	-	男	29	9	7	8	5
女	0	-	-	-	-	女	18	4	8	2	4
013 敗血症	16	6	6	4	-	胆のう及びその他の胆道の悪 性新生物	43	17	13	8	5
男	5	2	2	1	-	男	24	10	9	4	1
女	11	4	4	3	-	女	19	7	4	4	4
014 ウイルス肝炎	4	2	-	1	1	膵の悪性新生物	78	27	18	13	20
男	0	-	-	-	-	男	43	16	9	7	11
女	4	2	-	1	1	女	35	11	9	6	9
B型ウイルス肝炎	0	-	-	-	-	喉頭の悪性新生物	0	-	-	-	-
男	0	-	-	-	-	男	0	-	-	-	-
女	0	-	-	-	-	女	0	-	-	-	-
C型ウイルス肝炎	4	2	-	1	1	気管、気管支及び肺の悪性新 生物	137	59	32	21	25
男	0	-	-	-	-	男	89	35	18	14	22
女	4	2	-	1	1	女	48	24	14	7	3
その他のウイルス肝炎	0	-	-	-	-	皮膚の悪性新生物	2	-	1	-	1
男	0	-	-	-	-	男	1	-	1	-	-
女	0	-	-	-	-	女	1	-	-	-	1
015 ヒト免疫不全ウイルス[HIV]病	0	-	-	-	-	乳房の悪性新生物	30	11	8	6	5
男	0	-	-	-	-	男	1	-	-	1	-
女	0	-	-	-	-	女	29	11	8	5	5
016 その他の感染症及び寄生虫症	14	5	2	3	4	子宮の悪性新生物	12	4	4	2	2
男	9	3	-	3	3	男	0	-	-	-	-
女	5	2	2	-	1	女	12	4	4	2	2
020 新生物	711	269	191	129	122	卵巣の悪性新生物	6	4	-	1	1
男	416	162	97	82	75	男	0	-	-	-	-
女	295	107	94	47	47	女	6	4	-	1	1
021 悪性新生物	693	260	187	126	120	前立腺の悪性新生物	24	8	7	6	3
男	403	155	94	81	73	男	24	8	7	6	3
女	290	105	93	45	47	女	0	-	-	-	-

死因分類	保草 健 所津	草 津 市	守 山 市	栗 東 市	野 洲 市	死因分類	保草 健 所津	草 津 市	守 山 市	栗 東 市	野 洲 市
膀胱の悪性新生物	16	11	2	3	-	050 精神及び行動の障害	51	14	11	8	18
男	13	11	-	2	-	男	20	6	5	3	6
女	3	-	2	1	-	女	31	8	6	5	12
中枢神経系の悪性新生物	4	2	1	1	-	051 血管性及び詳細不明の認知症	45	11	10	8	16
男	4	2	1	1	-	男	16	4	5	3	4
女	0	-	-	-	-	女	29	7	5	5	12
悪性リンパ腫	31	7	15	8	1	052 その他の精神及び行動の障害	6	3	1	-	2
男	15	2	7	5	1	男	4	2	-	-	2
女	16	5	8	3	-	女	2	1	1	-	-
白血病	12	3	2	6	1	060 神経系の疾患	109	36	35	15	23
男	9	3	1	4	1	男	49	18	14	6	11
女	3	-	1	2	-	女	60	18	21	9	12
その他のリンパ組織、造血組織 及び関連組織の悪性新生物	4	2	1	1	-	061 髄膜炎	0	-	-	-	-
男	2	1	-	1	-	男	0	-	-	-	-
女	2	1	1	-	-	女	0	-	-	-	-
その他の悪性新生物	37	15	12	7	3	062 脊髄性筋萎縮症及び関連症候 群	6	2	3	1	-
男	23	10	6	5	2	男	5	1	3	1	-
女	14	5	6	2	1	女	1	1	-	-	-
022 その他の新生物	18	9	4	3	2	063 パーキンソン病	23	8	8	3	4
男	13	7	3	1	2	男	10	3	3	1	3
女	5	2	1	2	-	女	13	5	5	2	1
中枢神経系のその他の新生物	3	2	1	-	-	064 アルツハイマー病	45	12	14	5	14
男	1	1	-	-	-	男	16	4	3	2	7
女	2	1	1	-	-	女	29	8	11	3	7
中枢神経系を除くその他の新生 物	15	7	3	3	2	065 その他の神経系の疾患	35	14	10	6	5
男	12	6	3	1	2	男	18	10	5	2	1
女	3	1	-	2	-	女	17	4	5	4	4
030 血液及び造血器の疾患並びに 免疫機構の障害	8	6	2	-	-	070 眼及び付属器の疾患	0	-	-	-	-
男	3	2	1	-	-	男	0	-	-	-	-
女	5	4	1	-	-	女	0	-	-	-	-
031 貧血	5	5	-	-	-	080 耳及び乳様突起の疾患	0	-	-	-	-
男	2	2	-	-	-	男	0	-	-	-	-
女	3	3	-	-	-	女	0	-	-	-	-
032 その他の血液及び造血器の疾 患並びに免疫機構の障害	3	1	2	-	-	090 循環器系の疾患	596	254	135	89	118
男	1	-	1	-	-	男	274	119	58	46	51
女	2	1	1	-	-	女	322	135	77	43	67
040 内分泌、栄養及び代謝疾患	49	26	9	8	6	091 高血圧性疾患	12	3	4	1	4
男	30	18	6	4	2	男	7	3	2	-	2
女	19	8	3	4	4	女	5	-	2	1	2
041 糖尿病	32	16	7	3	6	高血圧性心疾患及び心腎疾患	8	1	3	1	3
男	21	12	5	2	2	男	4	1	1	-	2
女	11	4	2	1	4	女	4	-	2	1	1
042 その他の内分泌、栄養及び代 謝疾患	17	10	2	5	-	その他の高血圧性疾患	4	2	1	-	1
男	9	6	1	2	-	男	3	2	1	-	-
女	8	4	1	3	-	女	1	-	-	-	1

死因分類	保草 健 所津	草 津 市	守 山 市	栗 東 市	野 洲 市	死因分類	保草 健 所津	草 津 市	守 山 市	栗 東 市	野 洲 市
092 心疾患<高血圧性を除く>	365	168	74	50	73	095 その他の循環器系の疾患	7	5	1	-	1
男	167	77	32	26	32	男	2	1	-	-	1
女	198	91	42	24	41	女	5	4	1	-	-
慢性リウマチ性心疾患	3	2	1	-	-	100 呼吸器系の疾患	358	135	86	76	61
男	1	1	-	-	-	男	229	87	49	57	36
女	2	1	1	-	-	女	129	48	37	19	25
急性心筋梗塞	98	45	18	20	15	101 インフルエンザ	5	1	-	2	2
男	63	30	8	15	10	男	4	1	-	2	1
女	35	15	10	5	5	女	1	-	-	-	1
その他の虚血性心疾患	31	16	7	5	3	102 肺炎	162	57	35	39	31
男	22	11	5	3	3	男	103	34	21	31	17
女	9	5	2	2	-	女	59	23	14	8	14
慢性非リウマチ性心内膜疾患	27	12	2	5	8	103 急性気管支炎	1	-	-	1	-
男	9	3	1	2	3	男	0	-	-	-	-
女	18	9	1	3	5	女	1	-	-	1	-
心筋症	6	4	1	1	-	104 慢性閉塞性肺疾患	38	15	10	9	4
男	2	1	1	-	-	男	30	13	7	7	3
女	4	3	-	1	-	女	8	2	3	2	1
不整脈及び伝導障害	43	19	12	3	9	105 喘息	3	1	1	-	1
男	17	6	6	1	4	男	0	-	-	-	-
女	26	13	6	2	5	女	3	1	1	-	1
心不全	147	64	30	16	37	106 その他の呼吸器系の疾患	149	61	40	25	23
男	50	23	10	5	12	男	92	39	21	17	15
女	97	41	20	11	25	女	57	22	19	8	8
その他の心疾患	10	6	3	-	1	110 消化器系の疾患	84	24	24	18	18
男	3	2	1	-	-	男	40	14	9	11	6
女	7	4	2	-	1	女	44	10	15	7	12
093 脳血管疾患	172	60	47	32	33	111 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	4	-	2	1	1
男	82	30	20	19	13	男	1	-	-	-	1
女	90	30	27	13	20	女	3	-	2	1	-
くも膜下出血	23	7	7	5	4	112 ヘルニア及び腸閉塞	18	6	4	3	5
男	10	4	4	1	1	男	9	4	1	2	2
女	13	3	3	4	3	女	9	2	3	1	3
脳内出血	54	19	16	7	12	113 肝疾患	27	8	8	6	5
男	28	9	6	6	7	男	8	3	4	1	-
女	26	10	10	1	5	女	19	5	4	5	5
脳梗塞	90	32	22	20	16	肝硬変(アルコール性を除く)	16	4	6	3	3
男	42	16	9	12	5	男	4	1	2	1	-
女	48	16	13	8	11	女	12	3	4	2	3
その他の脳血管疾患	5	2	2	-	1	その他の肝疾患	11	4	2	3	2
男	2	1	1	-	-	男	4	2	2	-	-
女	3	1	1	-	1	女	7	2	-	3	2
094 大動脈瘤及び解離	40	18	9	6	7	114 その他の消化器系の疾患	35	10	10	8	7
男	16	8	4	1	3	男	22	7	4	8	3
女	24	10	5	5	4	女	13	3	6	-	4

死因分類	保草 健 所津					死因分類	保草 健 所津				
	草津市	守山市	栗東市	野洲市	草津市		守山市	栗東市	野洲市		
120 皮膚及び皮下組織の疾患	5	1	2	2	-	165 胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	0	-	-	-	-
男	2	1	-	1	-	男	0	-	-	-	-
女	3	-	2	1	-	女	0	-	-	-	-
130 筋骨格系及び結合組織の疾患	24	9	7	5	3	166 その他の周産期に発生した病態	0	-	-	-	-
男	12	2	5	3	2	男	0	-	-	-	-
女	12	7	2	2	1	女	0	-	-	-	-
140 腎尿路生殖器系の疾患	60	25	12	9	14	170 先天奇形、変形及び染色体異常	2	2	-	-	-
男	26	12	5	3	6	男	0	-	-	-	-
女	34	13	7	6	8	女	2	2	-	-	-
141 糸球体疾患及び腎尿管間質性疾患	9	4	1	3	1	171 神経系の先天奇形	0	-	-	-	-
男	0	-	-	-	-	男	0	-	-	-	-
女	9	4	1	3	1	女	0	-	-	-	-
142 腎不全	39	18	10	5	6	172 循環器系の先天奇形	1	1	-	-	-
男	20	11	4	3	2	男	0	-	-	-	-
女	19	7	6	2	4	女	1	1	-	-	-
急性腎不全	3	1	1	-	1	心臓の先天奇形	0	-	-	-	-
男	1	1	-	-	-	男	0	-	-	-	-
女	2	-	1	-	1	女	0	-	-	-	-
慢性腎不全	27	13	8	4	2	その他の循環器系の先天奇形	1	1	-	-	-
男	17	10	4	3	-	男	0	-	-	-	-
女	10	3	4	1	2	女	1	1	-	-	-
詳細不明の腎不全	9	4	1	1	3	173 消化器系の先天奇形	0	-	-	-	-
男	2	-	-	-	2	男	0	-	-	-	-
女	7	4	1	1	1	女	0	-	-	-	-
143 その他の尿路生殖器系の疾患	12	3	1	1	7	174 その他の先天奇形及び変形	1	1	-	-	-
男	6	1	1	-	4	男	0	-	-	-	-
女	6	2	-	1	3	女	1	1	-	-	-
150 妊娠、分娩及び産じょく	0	-	-	-	-	175 染色体異常、他に分類されないもの	0	-	-	-	-
男	0	-	-	-	-	男	0	-	-	-	-
女	0	-	-	-	-	女	0	-	-	-	-
160 周産期に発生した病態	0	-	-	-	-	180 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	176	71	38	36	31
男	0	-	-	-	-	男	60	23	13	13	11
女	0	-	-	-	-	女	116	48	25	23	20
161 妊娠期間及び胎児発育に関する障害	0	-	-	-	-	181 老衰	140	50	36	29	25
男	0	-	-	-	-	男	41	11	13	9	8
女	0	-	-	-	-	女	99	39	23	20	17
162 出産外傷	0	-	-	-	-	182 乳幼児突然死症候群	0	-	-	-	-
男	0	-	-	-	-	男	0	-	-	-	-
女	0	-	-	-	-	女	0	-	-	-	-
163 周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	0	-	-	-	-	183 その他の症状、徴候及び異常臨床・検査所見で他に分類されないもの	36	21	2	7	6
男	0	-	-	-	-	男	19	12	-	4	3
女	0	-	-	-	-	女	17	9	2	3	3
164 周産期に特異的な感染症	0	-	-	-	-	200 傷病及び死亡の外因	143	45	39	35	24
男	0	-	-	-	-	男	86	32	17	24	13
女	0	-	-	-	-	女	57	13	22	11	11

死因分類	保 健 所 津	草 津 市	守 山 市	栗 東 市	野 洲 市
201 不慮の事故	84	26	22	17	19
男	48	18	10	10	10
女	36	8	12	7	9
交通事故	14	5	3	3	3
男	10	3	3	2	2
女	4	2	-	1	1
転倒・転落	17	4	5	3	5
男	11	4	1	2	4
女	6	-	4	1	1
不慮の溺死及び溺水	17	4	4	5	4
男	7	2	1	3	1
女	10	2	3	2	3
不慮の窒息	22	6	9	4	3
男	10	4	4	1	1
女	12	2	5	3	2
煙、火及び火災への曝露	0	-	-	-	-
男	0	-	-	-	-
女	0	-	-	-	-
有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	0	-	-	-	-
男	0	-	-	-	-
女	0	-	-	-	-
その他の不慮の事故	14	7	1	2	4
男	10	5	1	2	2
女	4	2	-	-	2
202 自殺	48	18	13	12	5
男	31	14	4	10	3
女	17	4	9	2	2
203 他殺	0	-	-	-	-
男	0	-	-	-	-
女	0	-	-	-	-
204 その他の外因	11	1	4	6	-
男	7	-	3	4	-
女	4	1	1	2	-
220 特殊目的用コード	0	-	-	-	-
男	0	-	-	-	-
女	0	-	-	-	-
221 重症急性性呼吸器症候群	0	-	-	-	-
男	0	-	-	-	-
女	0	-	-	-	-

8 年齢調整死亡率(主要死因別)

平成30年

	草津保健所管内での死亡率順位		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位
	分類コード		021	092	093	102	181	201	142
		死亡者総数	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	老衰	不慮の事故	腎不全
滋賀県	死亡数	13246	3651	2180	961	834	942	455	264
	死亡率	937.5	258.4	154.3	68.0	59.0	66.7	32.2	18.7
	年齢調整死亡率	218.5	106.0	46.3	21.2	14.8	12.2	13.1	4.9
草津保健所	死亡数	2420	693	365	172	162	140	84	39
	死亡率	708.6	202.9	106.9	50.4	47.4	41.0	24.6	11.4
	年齢調整死亡率	205.1	102.9	40.1	20.0	15.7	10.7	11.4	4.3
草津市	死亡数	933	260	168	60	57	50	26	18
	死亡率	662.0	184.5	119.2	42.6	40.4	35.5	18.4	12.8
	年齢調整死亡率	194.5	92.3	46.2	17.3	13.3	10.2	9.9	5.4
守山市	死亡数	603	187	74	47	35	36	22	10
	死亡率	735.3	228.0	90.2	57.3	42.7	43.9	26.8	12.2
	年齢調整死亡率	199.5	111.8	30.1	20.4	13.4	10.4	9.5	4.0
栗東市	死亡数	438	126	50	32	39	29	17	5
	死亡率	639.6	184.0	73.0	46.7	57.0	42.3	24.8	7.3
	年齢調整死亡率	228.3	114.9	35.9	23.4	22.4	12.9	15.6	3.2
野洲市	死亡数	446	120	73	33	31	25	19	6
	死亡率	889.8	239.4	145.6	65.8	61.8	49.9	37.9	12.0
	年齢調整死亡率	210.6	101.4	43.4	22.3	18.0	10.1	12.3	3.1

(率は人口10万対)

$$\text{死因別死亡率} = \frac{\text{死因別死亡数}}{\text{人口}} \times 100,000$$

$$\text{年齢調整死亡率} = \frac{[\text{観察集団の各年齢(年齢階級)の死亡率}] \times [\text{基準人口のその年齢(年齢階級)の人口}]}{\text{基準人口の総人口}}$$

$$\text{年齢(年齢階級)別死亡率} = \frac{\text{ある年齢(年齢階級)の死亡数}}{\text{ある年齢(年齢階級)の人口}}$$

基準人口は昭和60年モデル人口を使用
率の算出に用いた人口は、「滋賀県推計人口年報(平成30年10月1日現在)」のもの

平成30年10月1日		
1,412,881	滋賀県	人口(外国人含む)
140,927	草津	
82,010	守山	
68,481	栗東	
50,123	野洲	
124,218,285	全国(日本人)	
341,541	計(保健所管内)	

9 死亡数・性・死亡の場所・保健所・市別

平成30年

	総数			施設内																	
	総数			病院			診療所			老人保健施設			助産所			老人ホーム					
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
滋賀県	13,246	6,732	6,514	11,157	5,641	5,516	10,007	5,347	4,660	37	25	12	190	42	148	-	-	-	923	227	696
草津保健所	2,420	1,268	1,152	2,102	1,095	1,007	1,944	1,055	889	9	7	2	25	4	21	-	-	-	124	29	95
草津市	933	503	430	806	427	379	755	413	342	8	6	2	4	-	4	-	-	-	39	8	31
守山市	603	284	319	519	246	273	479	238	241	-	-	-	9	1	8	-	-	-	31	7	24
栗東市	438	257	181	381	219	162	348	212	136	-	-	-	2	1	1	-	-	-	31	6	25
野洲市	446	224	222	396	203	193	362	192	170	1	1	-	10	2	8	-	-	-	23	8	15

	施設外								
	総数			自宅			その他		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
滋賀県	2,089	1,091	998	1,850	936	914	239	155	84
草津保健所	318	173	145	286	152	134	32	21	11
草津市	127	76	51	115	69	46	12	7	5
守山市	84	38	46	78	35	43	6	3	3
栗東市	57	38	19	48	31	17	9	7	2
野洲市	50	21	29	45	17	28	5	4	1

10 死因順位(年次別)

草津保健所管内

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
昭和38年	中枢神経系の血管損傷	悪性新生物	心臓疾患	老衰	肺炎および気管支炎
40年	心臓疾患	中枢神経系の血管損傷	悪性新生物	老衰	肺炎および気管支炎
42年	中枢神経系の血管損傷	悪性新生物	老衰	動脈硬化症および心臓疾患	肺炎
44年	悪性新生物	脳血管疾患	心臓疾患	老衰	肺炎
46年	脳血管疾患	悪性新生物	心臓疾患	老衰	自動車事故
50年	脳血管疾患	悪性新生物	虚血性心疾患	心臓疾患	肺炎
52年	脳血管疾患	悪性新生物	心疾患	高血圧性疾患	自動車事故
54年	悪性新生物	脳血管疾患	心疾患	老衰	肺炎および気管支炎
56年	悪性新生物	脳血管疾患	心疾患	肺炎および気管支炎	老衰
58年	悪性新生物	脳血管疾患	心疾患	肺炎および気管支炎	不慮の事故
60年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎および気管支炎	不慮の事故
62年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎および気管支炎	不慮の事故
平成元年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎および気管支炎	不慮の事故
2年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎および気管支炎	不慮の事故
3年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎および気管支炎	不慮の事故
4年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎および気管支炎	不慮の事故
5年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎および気管支炎	不慮の事故
6年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎および気管支炎	不慮の事故
7年	悪性新生物	脳血管疾患	心疾患	肺炎	不慮の事故
8年	悪性新生物	脳血管疾患	心疾患	肺炎	不慮の事故
9年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故
10年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故
11年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故
12年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故
13年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故
14年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	自殺
15年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故
16年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故
17年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故
18年	悪性新生物	心疾患	肺炎	脳血管疾患	不慮の事故
19年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	自殺
20年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故
21年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故
22年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	不慮の事故
23年	悪性新生物	心疾患	肺炎	脳血管疾患	老衰
24年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	老衰
25年	悪性新生物	心疾患	肺炎	脳血管疾患	老衰
26年	悪性新生物	心疾患	肺炎	脳血管疾患	老衰
27年	悪性新生物	心疾患	肺炎	脳血管疾患	老衰
28年	悪性新生物	心疾患	肺炎	脳血管疾患	老衰
29年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	老衰	肺炎
30年	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺炎	老衰

11 乳児死亡(性・日月齢・市別)

平成30年

	1週未満			1週以上4週未満			4週以上1年未満			総数		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
滋賀県	7	2	5	-	-	-	8	4	4	15	6	9
草津保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
草津市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
守山市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栗東市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
野洲市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

12 死産(性・妊娠期間・市別)

平成30年

	総数				満22週未満				満22週～23週				満24週～27週			
	総数	男	女	不詳	総数	男	女	不詳	総数	男	女	不詳	総数	男	女	不詳
滋賀県	207	93	40	74	176	79	23	74	3	-	3	-	8	2	6	-
草津保健所	53	23	11	19	44	20	5	19	1	-	1	-	3	1	2	-
草津市	14	7	3	4	10	6	-	4	1	-	1	-	-	-	-	-
守山市	14	2	4	8	13	2	3	8	-	-	-	-	1	-	1	-
栗東市	18	10	3	5	17	10	2	5	-	-	-	-	1	-	1	-
野洲市	7	4	1	2	4	2	-	2	-	-	-	-	1	1	-	-

	満28週～31週				満32週～35週				満36週～39週				満40週以上			
	総数	男	女	不詳	総数	男	女	不詳	総数	男	女	不詳	総数	男	女	不詳
滋賀県	7	4	3	-	5	3	2	-	7	5	2	-	1	-	1	-
草津保健所	2	1	1	-	1	1	-	-	1	-	1	-	1	-	1	-
草津市	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
守山市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栗東市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
野洲市	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-